

平成9年度

教育要覧

萩市立萩図書館



111835559

福栄村教育委員会



福栄村民憲章

- 一、緑の山を愛し
美しい環境をつくります
- 一、働くよろこびを知り
活力ある村づくりにはげみます
- 一、生涯を通じて学び
のびゆく力をそだてます
- 一、心と体を鍛え
健康の増進につとめます
- 一、温かい家庭をつくり
明るい村をきづきます

有志 氏寄贈

村の木
アカマツ



松は、長寿や節操を表す目出たい樹として古くから尊ばれています。全山剛健な松の緑に包まれており、“まつたけ”は、村の特産物として誇れます。

村の花木
ヤマツツジ



四月～六月にかけて、四方の山を薄赤紫に染め、このころ村は農繁期で活気づきます。花言葉「節制」

村の草花
エビネ



福栄村はエビネの宝庫、特にエビネはひときわ美しさを誇り、可憐な花は人の心を和ませ、村民から愛されています。

村の生物
ホタル



ホタルは、古くから、流れがあるところならどこにでも生息し、人々に親しまれた昆虫です。村の水の美しさを象徴するように、六月～八月神秘的魅力をいだかせ、幻の世界へ 招きます。

福栄村員憲章

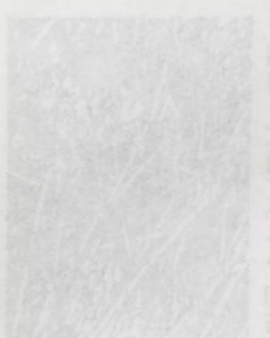
一 福栄村の概況
 一 福栄村管内全図
 一 福栄村教育の基本方針
 一 福栄村生涯学習推進構想
 一 福栄村同和教育基本方針
 一 福栄村の自然環境
 一 福栄村の歴史
 一 福栄村の産業
 一 福栄村の交通
 一 福栄村の人口
 一 福栄村の文化財

村の木
マツノ木



村の木は、福栄村のシンボルとして、古くから大切に育てられてきました。村の発展とともに、村の木も大きく成長してきました。村の木は、村の歴史と文化を伝える重要な存在です。

村の花
アサギソウ



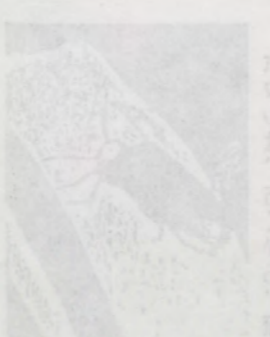
村の花は、福栄村の自然環境を代表する存在です。アサギソウは、村の美しい風景を彩る重要な存在です。村の花は、村の文化と伝統を伝える重要な存在です。

村の産物
アヲカ



村の産物は、福栄村の自然環境と伝統を伝える重要な存在です。アヲカは、村の文化と伝統を伝える重要な存在です。村の産物は、村の発展と文化を伝える重要な存在です。

村の山
水



村の山は、福栄村の自然環境を代表する存在です。水は、村の美しい風景を彩る重要な存在です。村の山は、村の文化と伝統を伝える重要な存在です。

目次

1.	福栄村の概況	
2.	福栄村管内全図	
3.	福栄村教育の基本方針	
4.	福栄村生涯学習推進構想	
5.	福栄村同和教育基本方針	
6.	教育行政組織	
7.	教育費予算状況	
8.	福栄村学校教育	
9.	児童・生徒、学級一覧表	
10.	紫福小学校要覧	
11.	福川小学校要覧	
12.	福栄中学校要覧	
13.	社会教育のすすめ方	
	(1) 社会教育行政の基本方針と社会教育事業概要	
	(2) 社会同和教育計画	
	(3) 社会体育計画	
	(4) 福川公民館運営方針	
	(5) 紫福公民館運営方針	
14.	福栄村社会教育推進役員・団体名簿	
15.	福栄村の指定文化財一覧	

村の概況

(1) 役場、教育委員会の位置

区 分	所 在 地	電 話
本 庁	☎758-02 福栄村大字福井下4013番地の1	TEL 0838-52-0121 (代) FAX 0838-52-0262
支 所 (紫福公民館)	☎758-05 福栄村大字紫福3446番地の1 (福栄村老人福祉センター内)	TEL 0838-53-0211 (代) FAX 0838-53-0212
教育委員会 (福川公民館)	☎758-02 福栄村大字福井下3993番地 (福栄村コミュニティセンター内)	TEL 0838-52-0029 (代) FAX 0838-52-0205

(2) 面積、広ぼう、標高

面 積	方位、距離	標 高
98.3 km ²	東西10.1 km、南北17.3 km	170m (位置: 本庁)

(3) 地目別土地面積

(単位、ha)

田	畑	山林、原野	その他	計
935 9.5%	265 2.7%	7,063 71.9%	1,567 15.9%	9,830 100.0%

(平成9年度税務課税台帳)

(4) 人口

世 帯 数	人 口			人 口 密 度
	総 数	男	女	
979戸	2,841人	1,293人	1,548人	28.9人 (1km ² 当たり)

(平成9年3月末日住民基本台帳登録)

(5) 人口の推移 (国勢調査)

区 分	昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	増減率
	実 数	実 数	実 数	実 数	実 数	実 数	実 数	
総 数	5,538人	4,375人	3,837人	3,584人	3,322人	3,092人	2,814人	△ 9.0%
男	2,686	2,091	1,839	1,720	1,560	1,416	1,276	△ 9.9
女	2,852	2,284	1,998	1,864	1,762	1,676	1,538	△ 8.2

福栄村管内図

村章



フ、クの文字を組合せ図案化し、円は団結と融和を、円内の白い部分は開発、発展を象徴したものです。(昭和41年4月5日制定)



1:50,000

1000 500 0 1000 2000 m

福栄村教育の基本方針

今日、急速な情報化・国際化・高齢化が進む中で、社会や文化の発展に貢献できる人材の育成が強く求められるとともに、生涯学習社会の構築が時代の要請となってきている。

学校教育においては、従来の「画一・一斉の教育」から「個性尊重・特性重視の教育」へ、また、新しい教育観が目指す「知識を教える教育」から「知恵を学び取る教育」への転換など、教育の質的転換の必要性が叫ばれるなど、社会環境や村民のニーズの変化に対応した、新しい教育の展開が求められている。

このような課題に応えるためには、学校・家庭・地域が密接な連携のもとに、それぞれの教育機能の活用を図り、新しい世紀を生き抜く、心身ともにたくましく心豊かで、ふるさとを愛する「福栄つ子」を育成することが肝要である。

また、社会教育においては、生涯学習社会の構築を目指し、家庭教育・学校教育との連携を密にし、生涯にわたって適切な学習活動が継続できる多様な学習機会の拡充を図り、生きがいのある「人にとっておき村」づくりに努めなければならない。

このため、平成9年度においては、教育重点目標を次のように定め、関連する施策に取り組むこととする。

1 心豊かな生涯学習の構築

- ・生涯学習啓発活動と具体的実践活動の推進
- ・学習機会の拡充と学習内容の充実
- ・関係機関・団体との連携の強化

2 個性と創造性を伸ばす学校教育の推進

- ・夢と知恵を育む、特色ある学校づくりの推進
- ・教育内容の充実と学習指導の工夫・改善
- ・教職員研修による資質の向上
- ・学校施設設備の整備充実

3 心ふれあう社会教育の推進

- 社会教育施設設備の充実と活用
- 人権擁護教育の啓発
- 学習内容の充実と情報提供

4 活力を高めるスポーツの振興

- 住民のニーズに対応する健康・体力づくりの充実
- 諸行事の精選と内容の充実
- 地域の特性を生かした生涯スポーツの振興

5 個性豊かな地域文化の継承

- 伝統芸能の継承と振興
- 文化財の整備・保存

福栄村生涯学習推進本部設置要綱

(目的及び設置)

(目的及び設置)

第1条 村民の一人一人が様々な生活課題に応じて必要な学習を行い、それぞれの個性能力を伸ばし、生きがいのある充実した生活が享受できよう、村の諸教育機能を総合的に整備・充実し、生涯学習を助長するため、福栄村生涯学習推進本部（以下「推進本部」という）を置く。

(所掌事務)

第2条 推進本部は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項を処理する。

- (1) 生涯学習の関連施策の推進に関する事。
- (2) 生涯学習関連事業の総合整理に関する事。
- (3) 生涯学習の奨励普及に関する事。
- (4) その他必要な事項に関する事。

(組織)

第3条 推進本部は、本部長、副本部長及び本部員並びに幹事若干名をもって組織する。

- 2 本部長は、村長を充てる。
- 3 副本部長は3名とし、助役、収入役及び教育長を充てる。
- 4 本部員は行政の支所長、各課長、事務局長、公民館長をもって充てる。
- 5 幹事は、行政の職員及び関係団体の職員のうちから本部長が任命及び委嘱する。

(本部長及び副本部長)

第4条 本部長は、推進本部の事務を総理し、推進本部を代表する。

- 2 副本部長は、本部長を補佐し、本部長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 推進本部の会議（以下「会議」という）は、本部会議、幹事会議、合同会議とし本部長が必要であると認めるときに招集する。

- 2 会議の議長は、本部長及び副本部長の指名するものをもって充てる。

(推進本部の権限の委任)

第6条 推進本部は、その権限の一部を幹事に委任することができる。

(庶務)

第7条 推進本部の庶務は、福栄村教育委員会事務局(以下「事務局」という)に処理する。

2 事務局長は、教育委員会事務局長を充てる。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、推進本部の運営に関して必要な事項は、本部長が定める。

附 則

この要綱は、昭和63年9月1日から施行する。

(目的及び設置)

第1条 生涯学習の推進にあたって、広く村民の意見や要望を取り入れ、生涯学習の推進施策に資するため、福栄村生涯学習推進協議会(以下「協議会」という)を置く。

(所掌事務)

第2条 協議会は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) 生涯学習の振興に関する基本問題及び基本対策に関すること。
- (2) 前号に掲げる事項のほか、生涯学習の振興について必要な事項。

(組 織)

第3条 協議会は、委員20人以内で組織する。

- 2 委員は生涯学習の推進に関し学識経験を有する者等のうちから、本部長が委嘱する。

(任 期)

第4条 委員に任期は2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする

- 2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に、会長及び副会長を置き、委員の互選によってこれを定める。

- 2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会 議)

第6条 協議会の会議(以下「会議」という)は、必要に応じて、会長が招集する。

- 2 会議の議長は、会長をもって充てる。
- 3 会議に議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。
- 4 本部員及び幹事は、必要に応じて会議に出席し、意見を述べることができる。

(部会)

第7条 協議会に、専門の事項を調査審議させるために必要があるときは、部会を置くことができる。

2 部会に属すべき委員は、会長が指名する。

3 部会の組織及び運営については、別に定める。

(庶務)

第8条 協議会の庶務は、教育委員会事務局において処理する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

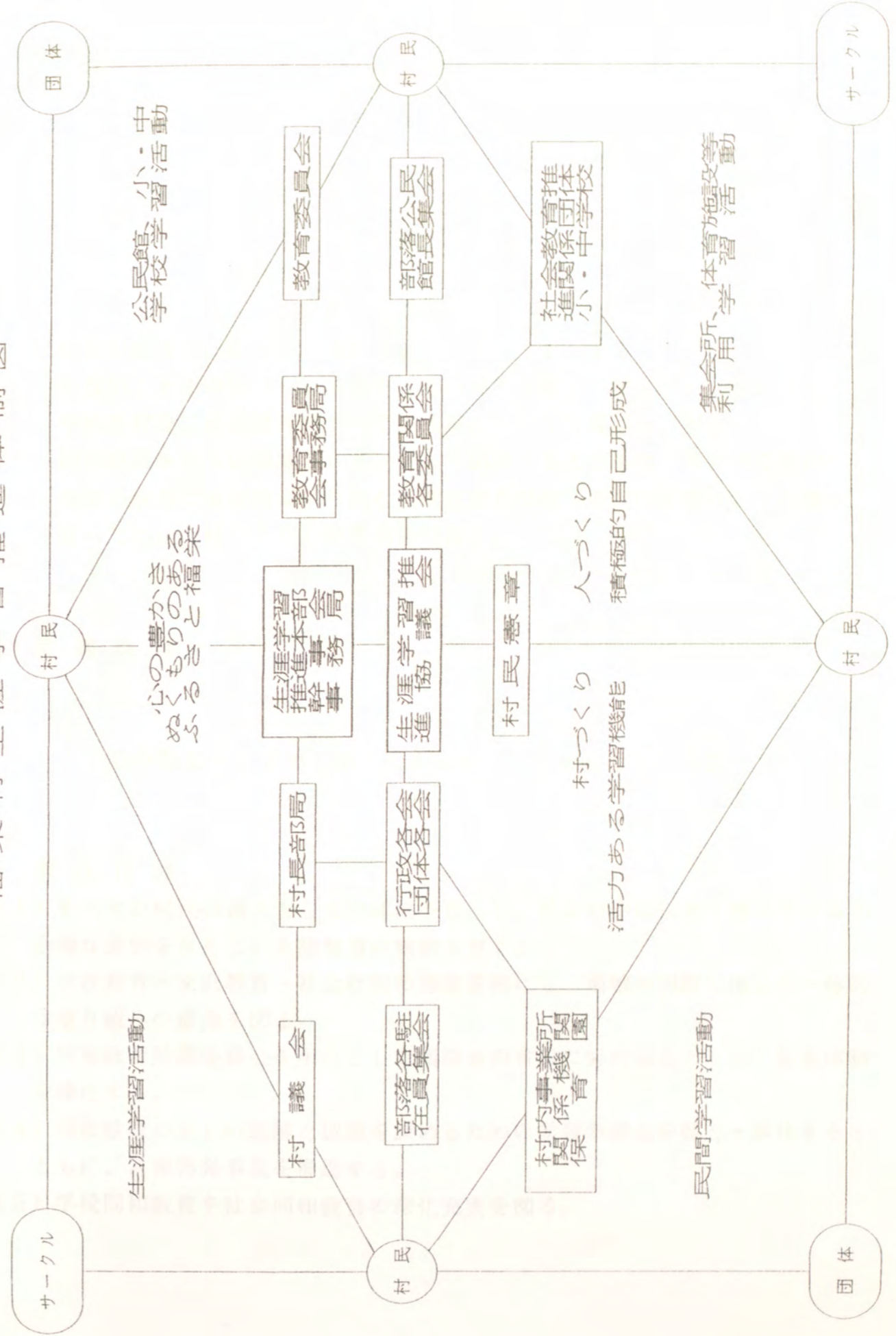
附 則

この要綱は、昭和63年9月1日から施行する。

福栄村生涯学習推進協議会構成員

- ・福栄村議会議長
- ・福栄村ふるさとづくり推進協議会長
- ・社会教育委員
- ・JA山口阿武紫福・福川支所長
- ・阿武萩森林組合福栄支所長
- ・福栄村商工会会長
- ・福栄村体育協会会長
- ・福栄村老人クラブ連合会会長
- ・福栄村立小・中学校校長会長
- ・福栄村青少年育成村民会議会長
- ・文化財調査委員会委員長

福栄村生涯学習推進体制図



福栄村同和教育基本方針

1 同和教育推進の方針

日本国憲法は、「すべての国民は法の下に平等であって、人権、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的、又は社会的関係において差別されない。」とし、国民一人一人の自由と平等を求める権利を永遠に侵すことのできない権利として保障している。

しかしながら、同和問題の解決には、なおいくつかの課題がある。この問題の解決は、国民的な課題と言われながらも、その認識が十分徹底していないことも課題の一つである。この現実を厳しく受けとめ、同和教育を学校教育及び社会教育のすべての活動に正しく位置づけ、村民一人一人が同和問題を自らの課題として、正しく認識するとともに、あらゆる差別や偏見の解消に意欲的に取り組む人間性豊かな村民の育成を図り、「心豊かなあたたかい村づくり」の実現を目指す。

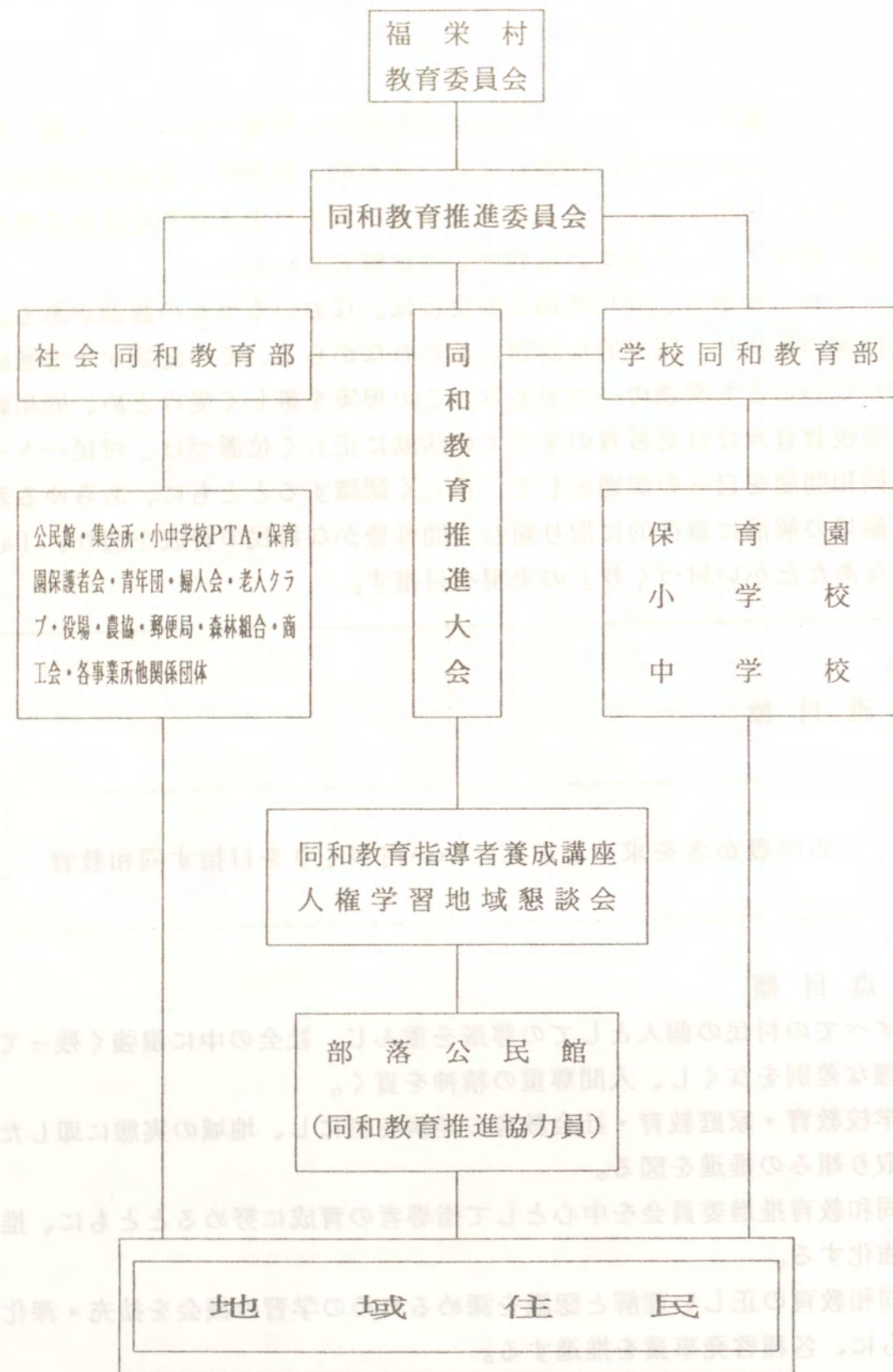
2 推進目標

心の豊かさを求め、あたたかい村づくりを目指す同和教育

3 重点目標

- (1) すべての村民の個人としての尊厳を重んじ、社会の中に根強く残っている不合理な差別をなくし、人間尊重の精神を貫く。
- (2) 学校教育・家庭教育・社会教育の連携を密にし、地域の実態に即した一体的な取り組みの推進を図る。
- (3) 同和教育推進委員会を中心として指導者の育成に努めるとともに、推進体制を強化する。
- (4) 同和教育の正しい理解と認識を深めるための学習の機会を拡充・深化するとともに、各種啓発事業を推進する。
- (5) 学校同和教育や社会同和教育の深化充実を図る。

同和教育推進体制

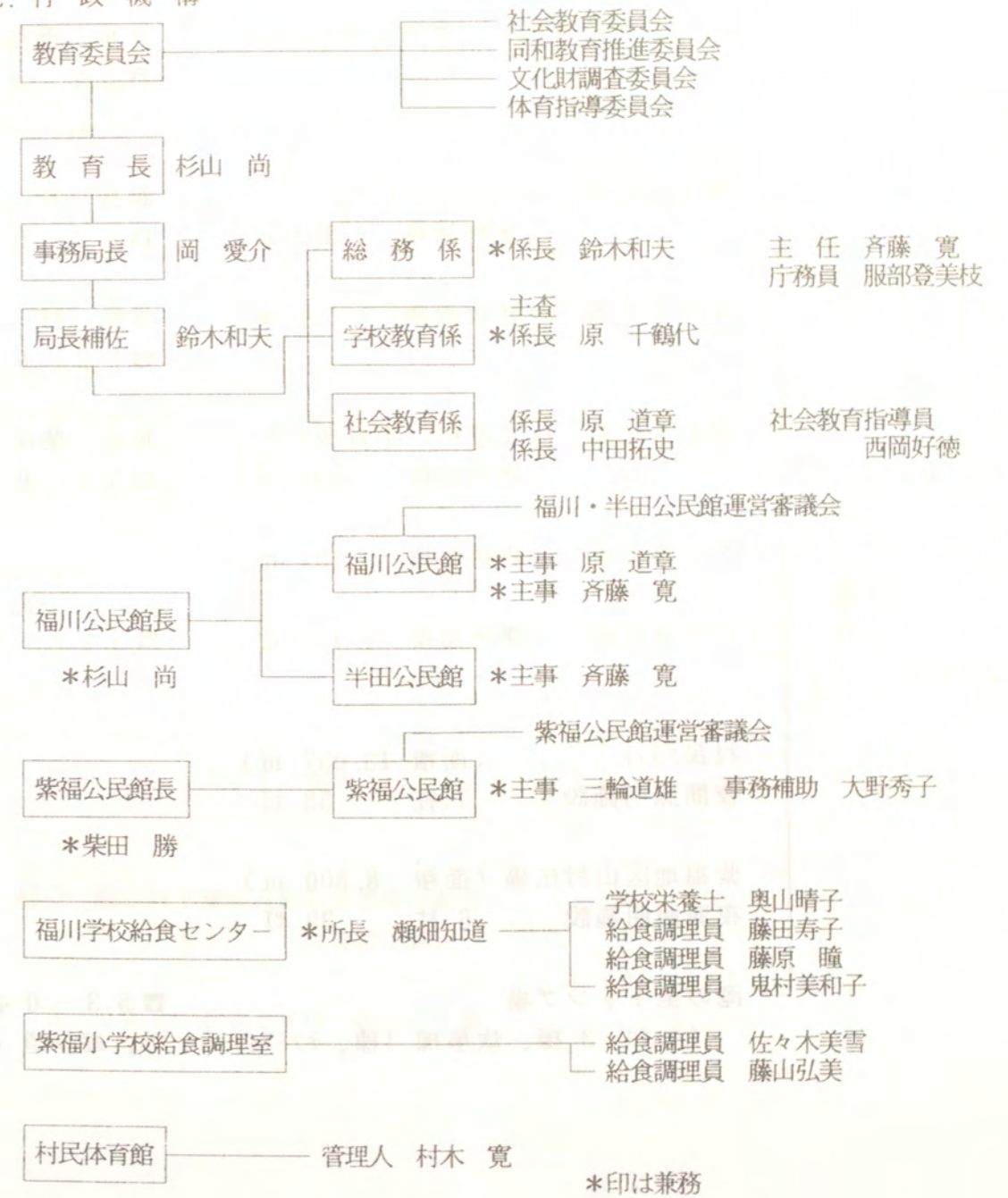


教育行政組織

1. 教育委員

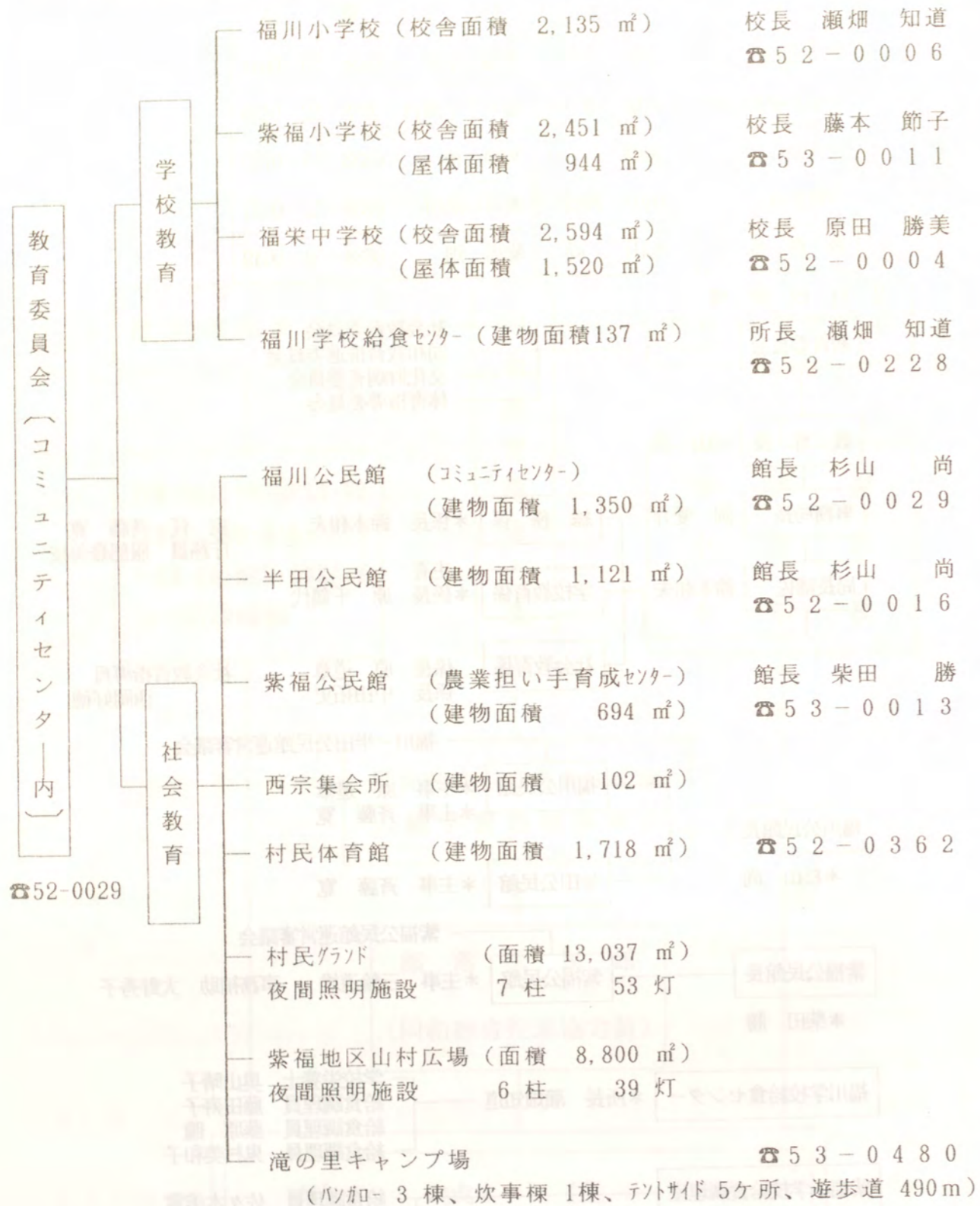
役職名	氏名	住所	電話
教育委員長	小野 一昭	紫福 永井	0838-53-0041
委員長職務代理	斉藤 博男	福井下平蔵台	0838-52-0428
教育委員	長岡 ミドリ	紫福 市	0838-53-0155
教育委員	田中 吉郎	黒川 黒川	0838-52-0637
教育長	杉山 尚	紫福 畑	0838-53-0649

2. 行政機構



*印は兼務

3. 教育機関関係組織図



平成9年度 教育予算状況

1. 当初予算額

(単位：千円)

項目	今年度予算額	前年度予算額	伸び率 %
教育総務費	58,398	57,130	2.2
教育委員会費	1,286	1,147	12.1
事務局費	57,112	55,983	2.0
小学校費	175,959	24,995	604.0
学校管理費	172,329	18,551	828.9
教育振興費	3,630	6,444	△43.7
中学校費	22,585	23,975	△5.8
学校管理費	15,915	21,478	△25.9
教育振興費	6,670	2,497	167.1
社会教育費	40,425	44,000	△8.1
社会教育総務費	25,007	26,436	△5.4
公民館費	14,179	14,756	△3.9
文化財保護費	1,239	2,808	△55.9
保健体育費	34,070	36,431	△6.5
保健体育総務費	3,294	4,078	△19.2
体育施設費	6,883	5,504	25.1
給食センター費	23,893	26,849	△11.0
計	331,437	186,531	77.7

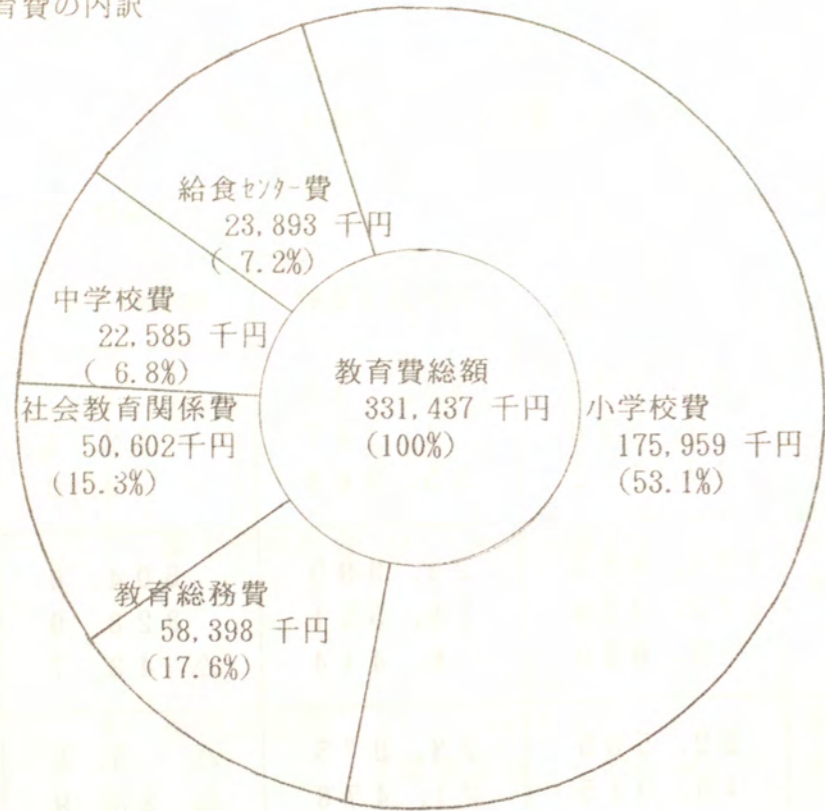
2. 村の一般会計予算に占める教育費の割合

331,437 (教育費予算)

$$\frac{331,437}{3,049,000} \times 100 = 10.9\%$$

3,049,000 (村一般会計予算)

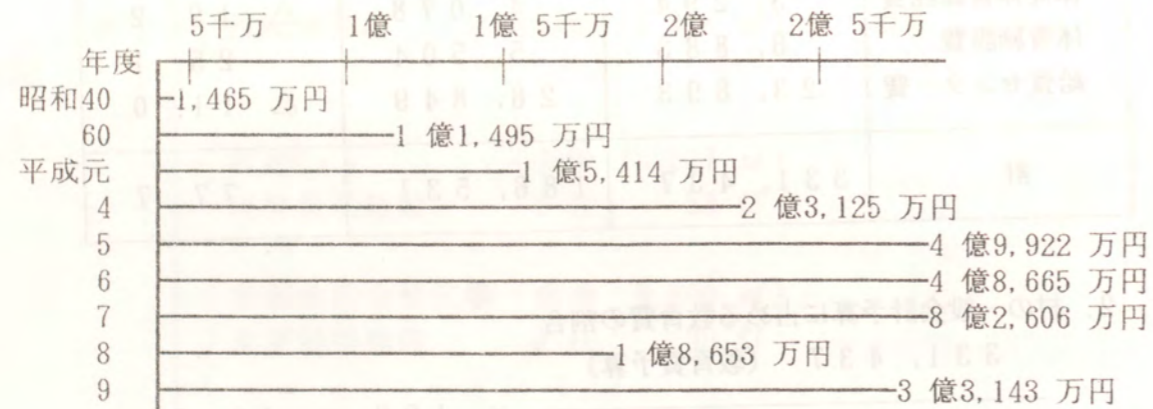
3. 教育費の内訳



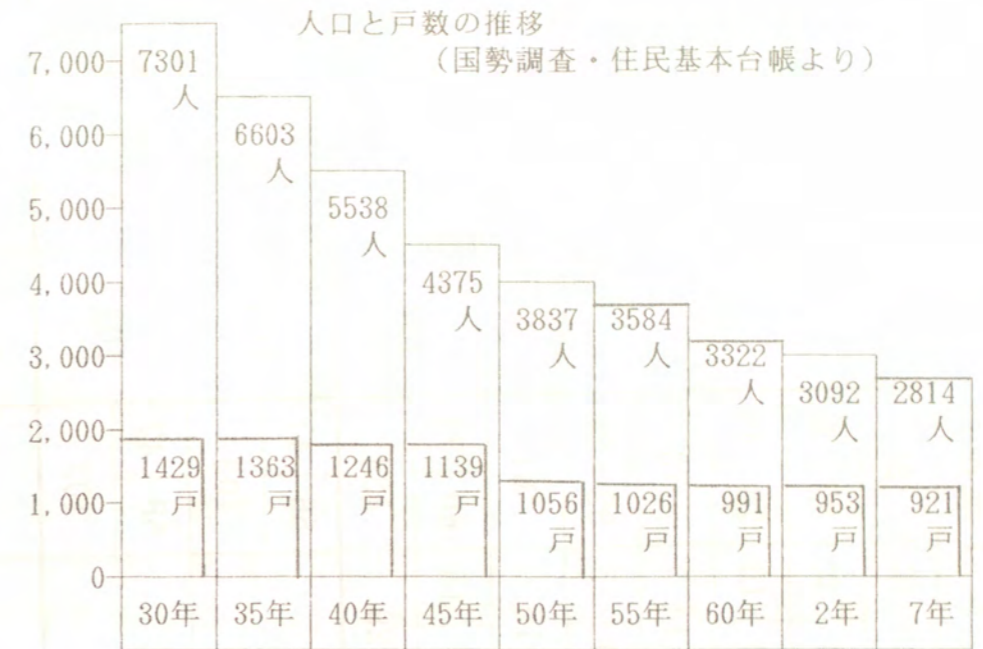
4. 住民一人当たりの教育費 (平成9年3月末日現在2,841円)

	今年度	前年度
教育費全体	116,662円	64,210円
社会教育費	17,811円	18,445円

5. 教育費の推移



6. 人口と戸数、児童・生徒数、高齢者数の推移



児童・生徒数の推移

資料; 学校基本台帳

学校名	30年		40年		50年		60年		2年		9年	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
福川 小	10	426	9	289	7	158	6	129	6	170	6	73
紫福 小	11	412	9	296	7	109	6	91	7	112	6	61
福川 中	6	215	6	227	3	90	3	80	3	59	福栄 中	
紫福 中	5	181	6	217	3	73	3	46	3	48	4	103

高齢者の推移 (70歳以上)

年	男	女	計	村の総人口	割合
昭和 55	213	283	496	3,584人	13.8%
60	222	305	527	3,322	15.8
平成 2	249	367	616	3,092	19.9
8	278	425	703	2,905	24.2
9	279	452	731	2,841	25.7

平成9年度児童・生徒数（9.5.1現在）

区	分	1年		2年		3年		4年		5年		6年		計	合計	学級数	県費数 (1)	職員数
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
小	紫福小学校	1	4	2	8	5	8	9	4	7	11	4	10	28	45	6	10	2
		5	10	13	13	18	14	73										
		5	6	3	5	5	4	7	5	7	4	2	10	5	32	29	6	11
小	福川小学校	11	8	9	12	6	15	61										
		6	10	5	13	10	12	14	11	11	13	14	15	60	74	12	21	2
		16	18	22	25	24	29	134										
中	福栄中学校	11	15	23	20	22	12	56	47							4	12	0
		26	43	34				103										
		11	15	23	20	22	12	56	47							4	12	0
福川学校給食センター	計	26	43	34				103										
		2																
		116	121	237												16	33	4
総	計																	

1 学校教育の基本方針

今日、学校教育に求められている重要な課題は、豊かな人間性と未来社会に対し、よさや可能性を発揮しながら、たくましく生きる児童生徒の育成を目指すことである。

この課題を厳しく受け止め、教職専門職としての自覚に立ち、絶えず研鑽に努めるとともに、家庭・地域との連携を深めながら「たくましい福栄っ子」の育成を図らなければならない。

児童生徒の指導に当っては、次の事項に配慮する必要がある。

- ① 学校教育を生涯学習の一環としてとらえ、基礎・基本の徹底を図り自ら学ぶ意欲、態度、能力の育成に努める。
- ② 人間尊重を基盤とし、体験学習を通して豊かな人間性とたくましい実践力の育成を目指す。
- ③ 一人一人のよさや可能性を発揮しながら、個性と創造性の伸長に努める。

2 平成9年度重点目標

- (1) 創意と活力に満ちた学校教育の推進
- (2) 個性を伸ばし、主体的に学ぶ能力を高める教育の推進
- (3) 豊かな心とたくましさを育む教育の推進
- (4) ふるさとを愛する心を育てる教育の推進
- (5) 教職員の研修の深化と充実

3 指導上の努力点

(1) 創意と活力に満ちた学校教育の推進

- ・ 地域に開かれた特色ある学校づくりに努める。
- ・ 子どものよさを生かす教育を柱とした教育課程を創造し実践に努める。
- ・ 指導計画の見直しと共同実践による人権教育の啓発・深化に努める。

(2) 個性を伸ばし、主体的に学ぶ能力を高める教育の推進

- 多様な学習活動の展開と教師の支援活動によって主体的に学ぶ態度を身につけさせる授業の工夫に努める。
- 直接的、具体的活動と感動体験を重視し、一人一人の個性やよさを生かす指導に努める。
- 異文化の理解と国際間の相互依存関係の認識を高める国際理解教育の推進に努める。

(3) 豊かな心とたくましさを育成する教育の推進

- 児童生徒をとりまく物的、人的環境を教材とし、夢と知恵を育む教育の推進に努める。
- 家庭・地域との連携により、地域ぐるみの積極的な生徒指導の展開に努める。
- 「心の教育・情の教育」の一層の深化をめざし、個々の生活に生きて働く力を身につけさせる教育の推進に努める。

(4) ふるさとを愛する心を育てる教育の推進

- ふるさとの自然、歴史、人にふれる体験学習を推進することにより、ふるさとを愛する心を育む指導に努める。
- 家庭・地域との一体的な取り組みを通して教育力を高め、児童生徒に地域の一員としての意識を深める指導に努める。
- 地域社会の一員として、思いやりと主体性をもって社会に奉仕する実践的行動力を身につけさせる指導に努める。

(5) 教職員の研修の深化と充実

- 旺盛な課題意識を持って研修に励み、教師としての資質の向上に努める。
- 学校教育課題を明確にし、その具現化を図るとともに、共通理解に基づいた校内研修に努める。
- 小・中学校の連携を深め、地域の教育課題に応える研修に努める。

職名(担当)	氏名	住所	電話
校長	瀬畑 知道	萩市大字椿4155-6	25-1917
教頭	津田 章	萩市江向 389	26-1004
教諭 (1)	江田 貴子	萩市北古萩町85-1	22-3385
同 (2)	刀禰 元彦	萩市江向一区	25-5638
同 (3)	田原 俊子	萩市平安古二区	26-3583
同 (4)	小田 宏明	阿武町奈古4029-3	08388-2-2858
同 (5)	村岡 由美枝	福栄村紫福畑3340	53-0653
同 (6)	平田 浩行	萩市椿下沖原	26-2632
養護教諭	高屋 京子	萩市土原 133-3	25-6807
主事	大森 万里	旭村大字明木 2548	55-0569

福川学校給食センター (5名) TEL 52-0228

職名(担当)	氏名	住所	電話
所長 (兼)	瀬畑 知道	萩市大字椿4155-6	25-1917
学校栄養士	奥山 晴子	須佐町弥富下 425	08387-8-2024
給食調理員	藤田 寿子	福栄村黒川 上庭野	52-0836
同	藤原 瞳	福栄村福井上鶴ヶ谷	52-0433
同 (臨)	鬼村 美和子	福栄村福井下鎌浦	52-0916

紫福小学校 (13名) TEL 53-0011 FAX 53-0066
給食調理室 TEL 53-0134

職名(担当)	氏名	住所	電話
校長	藤本 節子	福栄村紫福 市	53-0757
教頭	岩本 偉久	須佐町弥富下4564	08387-8-2272
教諭 (1)	岩崎 淳子	萩市霧口 248-3	22-7793
同 (2)	和田 直美	萩市平安古 232-18	22-6368
同 (育代)	山本 陽子	福栄村紫福 畑	53-0955
同 (3)	久本 純子	萩市堀内 205-25	22-1465
同 (4)	能勢 秀樹	阿武町奈古 3165-1	08388-2-3054
同 (5)	田中 泰博	萩市川島 37	22-4137
同 (6)	磯谷 玲子	萩市平安古西 172-19	25-2946
養護教諭	小河 和恵	萩市川島 346-5	22-4195
主事	金田 江利佳	福栄村福井下鎌浦	52-0910
給食調理員	佐々木 美雪	福栄村紫福永田沖	53-0029
同	藤山 弘美	福栄村紫福小西見	53-0810

職名(担当)	氏名	住所	電話
校長	原田 勝美	福栄村紫福 畑	53-0272
教頭 (国)	近本 郁子	萩市無田ヶ原の2	25-6173
教諭 (国・産休)	水野 和嘉恵	萩市新川南区の1	26-2840
同 (国・産代)	藤田 香織	阿武町宇生賀	08388-5-0871
同 (社)	坂倉 紀秀	萩市椿東4698-13	25-3013
同 (数)	山根 昌浩	福栄村福井下榎屋	52-0938
同 (理)	伊達 千絵	萩市土原 328-7	26-2329
同 (音・冢)	窪井 千代子	萩市大字椿雑式町3146-11	26-1326
同 (保・技)	河上屋 隆一	萩市大字椿東3097	22-0148
同 (英)	尾羽根 公介	福栄村紫福 畑	53-0254
養護教諭	宇佐川 伸恵	萩市大字椿2418-1	26-1033
非常勤講師 (美)	大谷 桂子	萩市大字椿東長山 371-25	22-6864
主任主事	波多野 光代	萩市椿東 3379	22-6038

教育委員会 教育委員 (5名)

職名(担当)	氏名	住所	電話
委員長	小野 一昭	福栄村紫福 永井	53-0041
委員長職務代理	斉藤 博男	福栄村福井上 平蔵台	52-0428
委員	長岡 ミドリ	福栄村紫福 市	53-0155
委員	田中 吉郎	福栄村黒川 黒川	52-0637
教育長	杉山 尚	福栄村紫福 畑	53-0649

教育委員事務局

TEL 52-0029

FAX 52-0205

職名(担当)	氏名	住所	電話
事務局長	岡 愛介	福栄村福井下榎屋	52-0960
事務局長補佐	鈴木 和夫	福栄村福井下生野	52-0763
主査・学校教育係長	原 千鶴代	福栄村紫福小西見	53-0807
社会教育係長	原 道章	福栄村紫福 市	53-0836
社会教育係長 (派社)	中田 拓史	萩市堀内 125-2	22-3270
総務係主任	斉藤 寛	福栄村福井上平蔵	52-0446
社会教育指導員	西岡 好徳	福栄村福井下生野	52-0958
庁務員 (臨)	服部 登美枝	福栄村福井上平蔵	52-0439
紫福公民館長 (兼)	柴田 勝	福栄村福井下別所	52-0927
同 主事 (兼)	三輪 道雄	福栄村福井下扇町	52-0243
同事務補助員 (臨)	大野 秀子	福栄村紫福 市	53-0555

平成9年度

教育指導計画



福栄村立紫福小学校

〒758-05

阿武郡福栄村大字紫福字畑3327

TEL0838-53-0011

FAX0838-53-0066

教 育 計 画

(1) 学校教育目標

地域や児童の実態に即し、人間性豊かで、未来の社会に主体的に対応できる児童を育成する。

(2) めざす児童像

① 自ら学ぶ子ども……………『知』

- ・ 自分の力がいっぱいに出せる子
- ・ 進んで学習に取り組む子
- ・ よく考え、工夫する子

② 認め合い、励まし合う子ども……………『徳』『情』

- ・ 力を合わせて互いに学習を深める子
- ・ 責任をもち、人に迷惑をかけない子
- ・ きまりを守り、礼儀正しい子
- ・ 人のいたみがわかり、思いやりのある子

③ じょうぶで強い子ども……………『体』

- ・ 進んでからだをきたえる子
- ・ よく手伝い、よく働く子
- ・ つらくとも最後までがんばる子
- ・ 健康や安全に気をつける子

(3) 経営方針

① 学校教育を生涯学習の一環ととらえ、自ら学ぶ意欲・態度・能力の育成を図る。

② 児童一人一人の能力や適性を十分考慮し、基礎学力や生活上必要な習慣や技能を身につけさせ、自立への基礎を培う。

③ 生涯を通じて運動を实践できる体力の向上を図るとともに、健康で

安全な生活をいとなむことができる能力や態度の基礎を培う。

④ 動労体験学習・教育環境の整備、地域や自然とのふれあい活動等を通して、郷土「ふくえ」を愛する心豊かな児童の育成に努める。

⑤ 全教職員の積極的な協力体制の中で研修を深め、教育目標達成のための具体的方策の設定・実践・評価と、その改善に努める。

⑥ 家庭と協力して、一人一人に夢や希望をもたせ、その実現につながるような学校生活の充実を図る。

(4) 具体的目標

全教職員が『和』を大切にし、21世紀の教育を展望して、一人一人が創造性を生かしながら、意欲と情熱をもって日々の教育実践に当たる。

① 学級経営

- ・ お互いを認め合い励まし合い、仲間とともに学び高まる学級集団をつくる。
- ・ 教師と子どものよりよい人間関係をつくる。
- ・ 意欲を起こさせる教育環境（教室環境）の整備につとめる。
- ・ 日々の子どもの生活観察を記録して、指導に生かす。

② 学習指導

- ・ 児童が主体者である授業の創造を図り、活気ある学習集団づくりをめざす。
- ・ 一人一人の子どもの実態をつかみ、個に応じた支援をする。
- ・ 予習・復習・ノートの使い方などの学習の仕方や、基礎的・基本的学力を十分身につけさせる。

③ 生徒指導

- ・ 基本的な生活習慣を、集団づくりの中で身につけさせる。特に、特別活動時に生きた指導をする。

- ・ 児童が相談しやすい雰囲気づくりに努める。
- ・ 家庭や地域との連携により、地域ぐるみの生徒指導を強化する。
- ・ 人間尊重の立場にたった性教育を推進する。

④ 進路指導

- ・ 将来に対する夢や希望をもち、体験学習等による望ましい勤労観職業観の育成を図る。

⑤ 道徳教育

- ・ 日常生活上の課題をできるだけ多く素材に取り入れ、道徳教育の深化を図る。
- ・ 感動体験を通して、豊かな道徳性を高める。

⑥ 同和教育

- ・ 教職員の共同実践による人権感覚豊かな児童を育成する。
- ・ 一人一人の願いやよさが生きる集団活動を工夫する。
- ・ 家庭・地域との連携により、人権尊重の精神を培う。

⑦ 体育・健康教育

- ・ 体力づくりを人間形成の基本ととらえ、基礎体力の向上を図る。
- ・ 体育・スポーツに親しみ、運動ぎらいの子をなくす。
- ・ 自主的に健康安全に取り組む態度を養う。

⑧ 安全教育

- ・ 自他の生命を尊重し、安全な生活を営む態度・能力を育成する。
- ・ 交通安全への意識を高め、正しい登下校の仕方を身につけさせる。

⑨ 特別活動

- ・ 一人一人を生かす学級指導の徹底を図る。
- ・ 子どもの自主性・創造性を引き出す指導の強化を図る。
- ・ 「認め合い、励まし合う」集団づくりを推進する。

⑩ 特殊教育

- ・ 校内就学指導体制の確立による児童の実態把握と適性就学指導を推進する。
- ・ 思いやりの心や、困難を克服する精神を育てる。

① へき地教育

- ・ 小規模校の特性を生かした教育活動の推進と、一人一人を生かす指導に努める。

② 環境教育

- ・ 身のまわりの環境事象に関心をもち、意欲的に関わっていく児童を育成する。
- ・ よりよい環境づくりや環境保全に進んで取り組む児童を育成する。

※ 勤労生産学習

- ・ 紫福ならではの固有の教育条件を生かし、家庭・地域の協力を得ながら『ふれあい学校田』での体験活動をとおして『ふるさとを愛する心』の育成に努める。



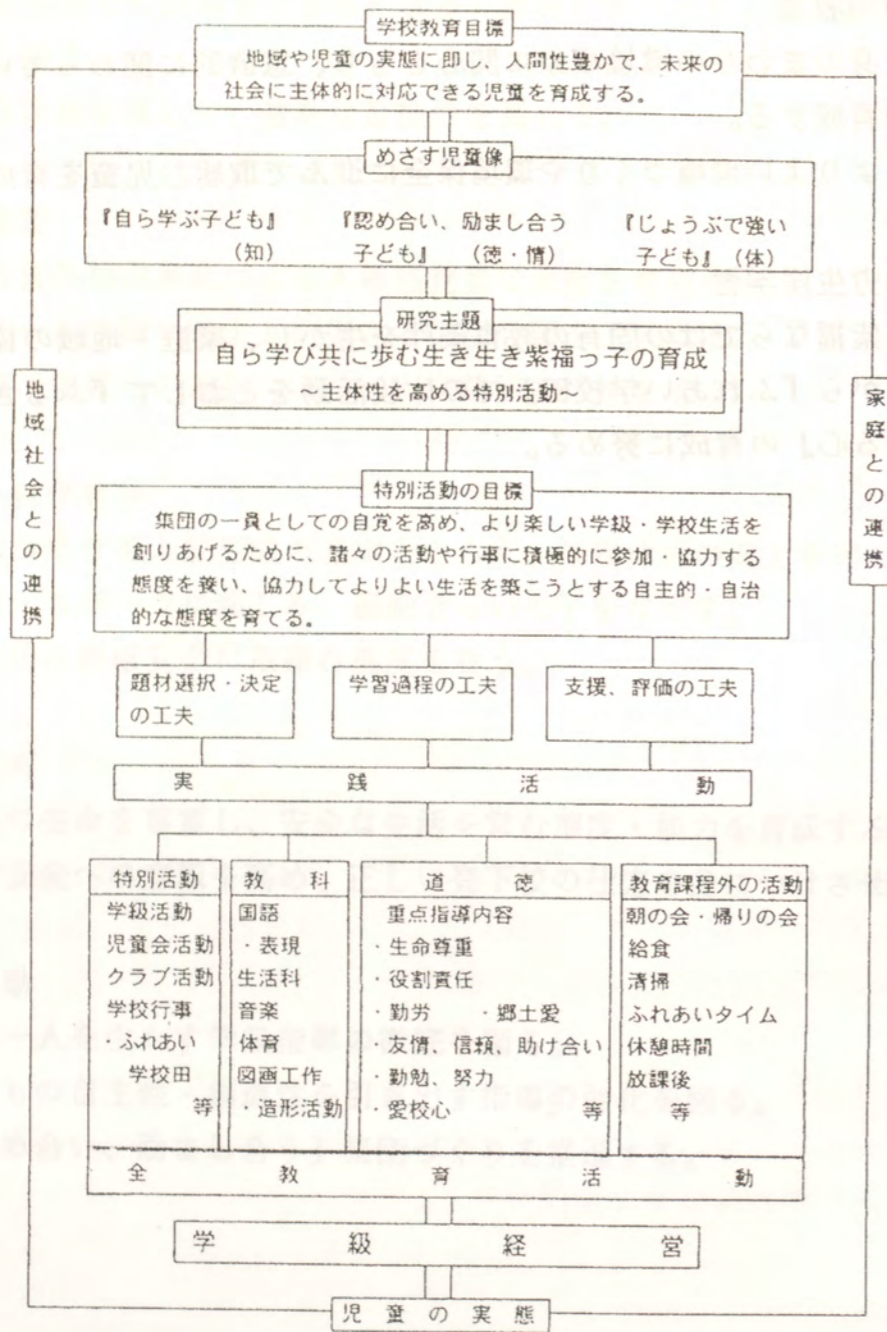
(1) 本年度の研究主題

自ら学び共に歩む生き生き紫福っ子の育成
～主体性を高める特別活動～

(2) 主題設定の理由

本校においては、過去5年間、「体力づくり」の推進に取り組み、自分のめあてをもって進んで取り組む子供の育成を目指してきた。その成果を踏まえて、県の学校教育の目指す「自立」と「協同」の両面を含み、心身共にたくましく、心豊かな児童の育成を目指し、昨年度より、研究主題を『自ら学び共に歩む生き生き紫福っ子の育成』とした。

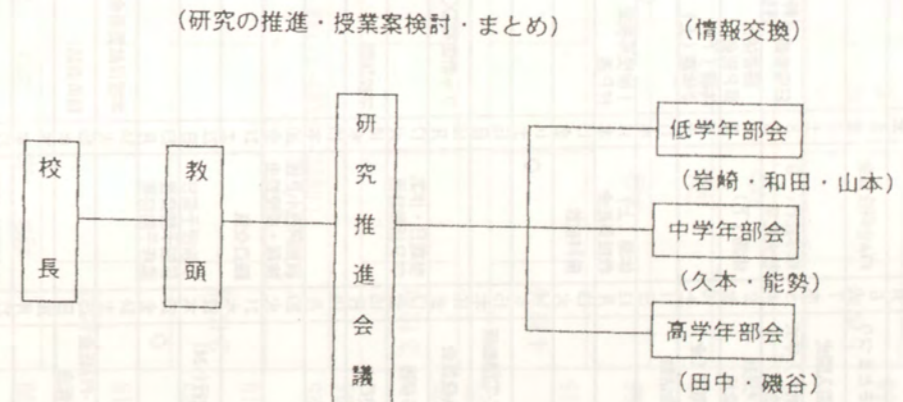
(3) 研究の全体構想



(4) 研究計画

月	研究内容
4	研究主題・副題の検討、研究構想の見直し 研究推進組織、研究計画の立案
5	学年部会研修（各部会のテーマ、設定理由等） 特別活動年間計画の見直し 指導案検討（6年）
6	学年部会研修（テーマに向かった具体的な取り組み） 計画訪問指定授業（6年）
7	学年部会研修（情報交換）
8	自己研修
9	学年部会研修（情報交換）
10	学年部会研修（情報交換） 指導案検討（2年、4年）
11	授業研究（2年、4年）
12	研究のまとめ
1	学年部会研修（本年度の反省と今後の課題） 研究冊子の作成
2	次年度への方向づけ

(5) 研究推進組織



平成9年度年間行事計画

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 命令交付式	1 日	1 日	1 日	1 日	1 日	1 日	1 日	1 日	1 日	1 日	1 日
2 企画委員会	2 日	2 日	2 日	2 日	2 日	2 日	2 日	2 日	2 日	2 日	2 日
3 村長任式	3 日	3 日	3 日	3 日	3 日	3 日	3 日	3 日	3 日	3 日	3 日
4 PTA役員会	4 日	4 日	4 日	4 日	4 日	4 日	4 日	4 日	4 日	4 日	4 日
5 町長挨拶	5 日	5 日	5 日	5 日	5 日	5 日	5 日	5 日	5 日	5 日	5 日
6 ふるさとまつり	6 日	6 日	6 日	6 日	6 日	6 日	6 日	6 日	6 日	6 日	6 日
7 保護者入園式	7 日	7 日	7 日	7 日	7 日	7 日	7 日	7 日	7 日	7 日	7 日
8 始業式・入学式	8 日	8 日	8 日	8 日	8 日	8 日	8 日	8 日	8 日	8 日	8 日
9 職員会議	9 日	9 日	9 日	9 日	9 日	9 日	9 日	9 日	9 日	9 日	9 日
10 身体測定(全)	10 日	10 日	10 日	10 日	10 日	10 日	10 日	10 日	10 日	10 日	10 日
11 委員会活動	11 日	11 日	11 日	11 日	11 日	11 日	11 日	11 日	11 日	11 日	11 日
12 ツ反心健闘血祭	12 日	12 日	12 日	12 日	12 日	12 日	12 日	12 日	12 日	12 日	12 日
13 PTA役員会	13 日	13 日	13 日	13 日	13 日	13 日	13 日	13 日	13 日	13 日	13 日
14 BCC授業	14 日	14 日	14 日	14 日	14 日	14 日	14 日	14 日	14 日	14 日	14 日
15 代表委員会	15 日	15 日	15 日	15 日	15 日	15 日	15 日	15 日	15 日	15 日	15 日
16 前期阿西小P連	16 日	16 日	16 日	16 日	16 日	16 日	16 日	16 日	16 日	16 日	16 日
17 校務委員会	17 日	17 日	17 日	17 日	17 日	17 日	17 日	17 日	17 日	17 日	17 日
18 代表委員会	18 日	18 日	18 日	18 日	18 日	18 日	18 日	18 日	18 日	18 日	18 日
19 中修旅行(24)	19 日	19 日	19 日	19 日	19 日	19 日	19 日	19 日	19 日	19 日	19 日
20 中修旅行(24)	20 日	20 日	20 日	20 日	20 日	20 日	20 日	20 日	20 日	20 日	20 日
21 中修旅行(24)	21 日	21 日	21 日	21 日	21 日	21 日	21 日	21 日	21 日	21 日	21 日
22 中修旅行(24)	22 日	22 日	22 日	22 日	22 日	22 日	22 日	22 日	22 日	22 日	22 日
23 中修旅行(24)	23 日	23 日	23 日	23 日	23 日	23 日	23 日	23 日	23 日	23 日	23 日
24 中修旅行(24)	24 日	24 日	24 日	24 日	24 日	24 日	24 日	24 日	24 日	24 日	24 日
25 中修旅行(24)	25 日	25 日	25 日	25 日	25 日	25 日	25 日	25 日	25 日	25 日	25 日
26 中修旅行(24)	26 日	26 日	26 日	26 日	26 日	26 日	26 日	26 日	26 日	26 日	26 日
27 中修旅行(24)	27 日	27 日	27 日	27 日	27 日	27 日	27 日	27 日	27 日	27 日	27 日
28 中修旅行(24)	28 日	28 日	28 日	28 日	28 日	28 日	28 日	28 日	28 日	28 日	28 日
29 中修旅行(24)	29 日	29 日	29 日	29 日	29 日	29 日	29 日	29 日	29 日	29 日	29 日
30 中修旅行(24)	30 日	30 日	30 日	30 日	30 日	30 日	30 日	30 日	30 日	30 日	30 日
31 中修旅行(24)	31 日	31 日	31 日	31 日	31 日	31 日	31 日	31 日	31 日	31 日	31 日

学校生活時間表

月	火	水	木	金	土	上曜日	時	程
8:05								
8:20								
8:30								
9:15								
9:25								
10:10								
10:25								
10:35								
11:20								
11:30								
12:15								
12:55								
13:40								
14:00								
14:05								
14:50								
15:00								
15:45								
16:00								

平成9年度教育課程

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	93069	3158	2808	2808	2106	2106
社会						
算数	41365	1755	1755	1755	1755	1755
理科						
生活	31023	1053	1053	1053	1053	1053
音楽	2682	702	702	702	702	702
図画工作	2682	702	702	702	702	702
家庭						
体育	31023	1053	1053	1053	1053	1053
道徳	1341	351	351	351	351	351
特学級活動	1341	351	351	351	351	351
活外活動						
小計	850	910	980	1008	1008	1008
児童会活動						
特別学芸的	910	1010	1010	1010	1010	1010
学校課外活動	1515	1515	1515	1515	1515	1515
行事課外活動	55	55	55	55	55	55
小計	49	50	49	77	89	78
創意	21	21	21	42	42	42
合計	920	981	1050	1127	1139	1128

8 学級担任及び教科担当表

○ 学級担任

学年	担任
1年	岩崎 淳子
2年	和田 直美 (前代 山本 陽子)
3年	久本 純子
4年	能勢 秀樹
5年	田中 泰博
6年	磯谷 玲子

○ 委員会活動

委員会名	担当者
児童会役員	磯谷玲子、金田江利佳
計画	久本純子
図書	和田直美、山本陽子
体育	田中泰博
放送	岩崎淳子
保健・給食	小河和恵
園芸	能勢秀樹

○ 教科等担当

教科等	担当者	教科等	担当者
国語	和田直美・山本陽子	道徳	能勢秀樹
社会	田中泰博	同和教育	岩崎淳子
算数	久本純子	特別活動	磯谷玲子
理科	能勢秀樹	視聴覚	能勢秀樹
生活	岩崎淳子	学校図書	和田直美・山本陽子
音楽	久本純子	小体連	田中泰博
図画工作	磯谷玲子	へき地	岩本偉久
家庭	磯谷玲子	特殊教育	岩本偉久
体育	田中泰博	環境教育	能勢秀樹

特別活動指導計画

1. 重点目標

- (1) 特別活動の性格・内容を明確にし、年間指導計画の充実を図り、その実践化をめざす。
- (2) 集団の一員としての自覚を高め、より楽しい学級・学校生活を創り上げるために、諸々の活動や行事に積極的に参加・協力する態度を養い、協力してよりよい生活を築こうとする自主的・自治的な態度を育てる。

2. 内容

A 学級活動

- 意欲的に問題解決にあたる実践的態度を育てる。
 - ・ 問題を見つける目を育て、話し合いにより自主的に問題を解決する実践力を養う。
- ねらいを明確にした授業実践を図る。
 - ・ 時間的な弾力性を有効に活用しながら、指導内容の焦点化をめざし、効果的な運営を図る。

B 児童会活動

- 楽しい集会活動を創造する。
 - ・ 連帯感を高め、アイデアを生かした楽しい集会にする。
- 活力ある委員会活動を育てる。
 - ・ 成就感・責任感を体得する実践を通して学校生活の充実を図る。

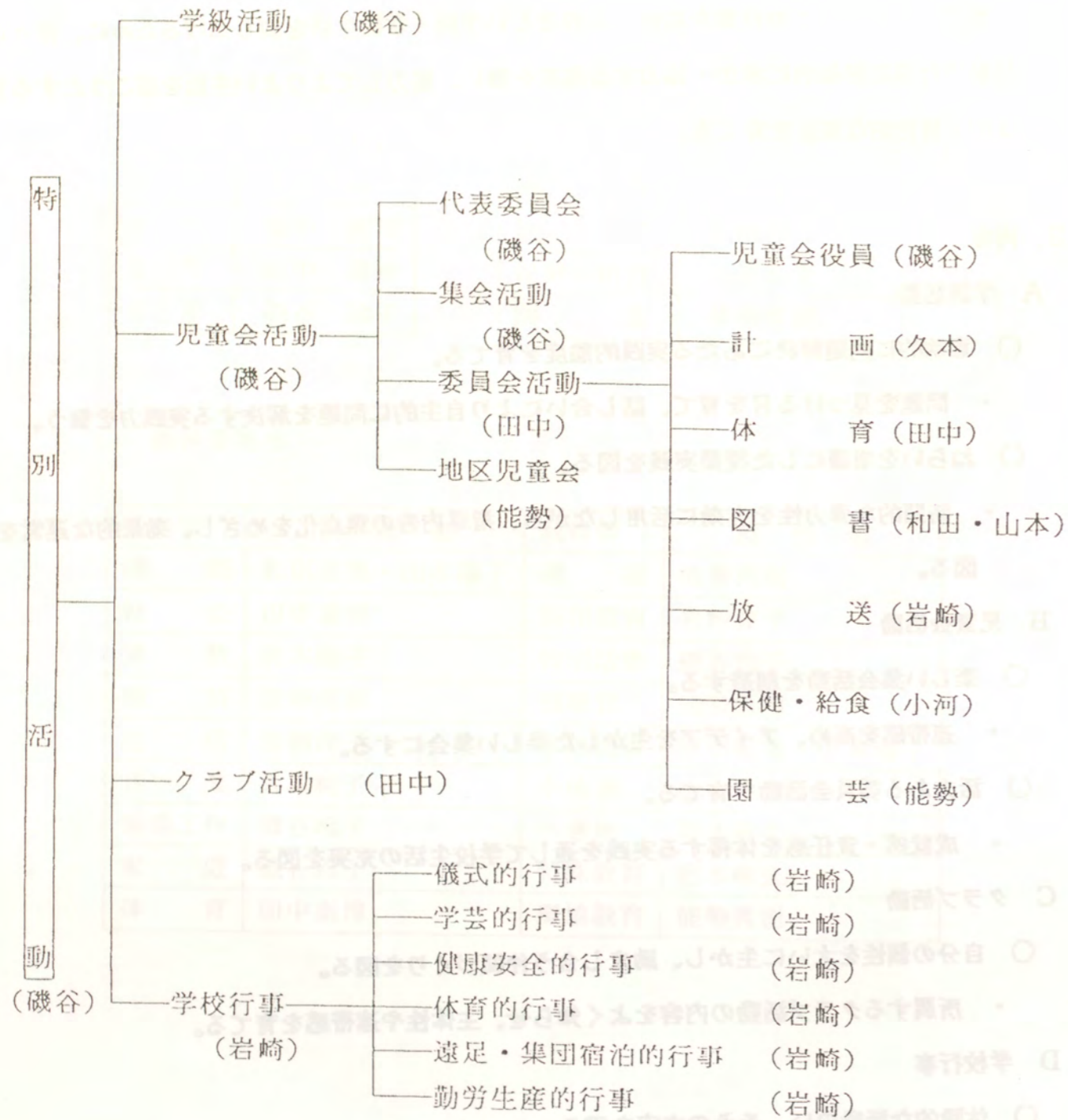
C クラブ活動

- 自分の個性を大いに生かし、励まし合う仲間づくりを図る。
 - ・ 所属するクラブ活動の内容をよく知らせ、主体性や連帯感を育てる。

D 学校行事

- 体験的な活動のいっそうの充実を図る。
 - ・ 自発的・自治的に参加することによって、学校生活に充実感を与え、自ら心身を働かせ主体的に生きようとする意欲を育てる。

特別活動組織表



4 教職員数及び児童数

(1) 教職員数

	校長	教頭	教諭	養教	主事	調理員	合計
男		1	2				3
女	1		5	1	1	2	10
計	1	1	7	1	1	2	13

(2) 児童数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
男	1	2	5	9	7	4	28
女	4	8	8	4	11	10	45
計	5	10	13	13	18	14	73

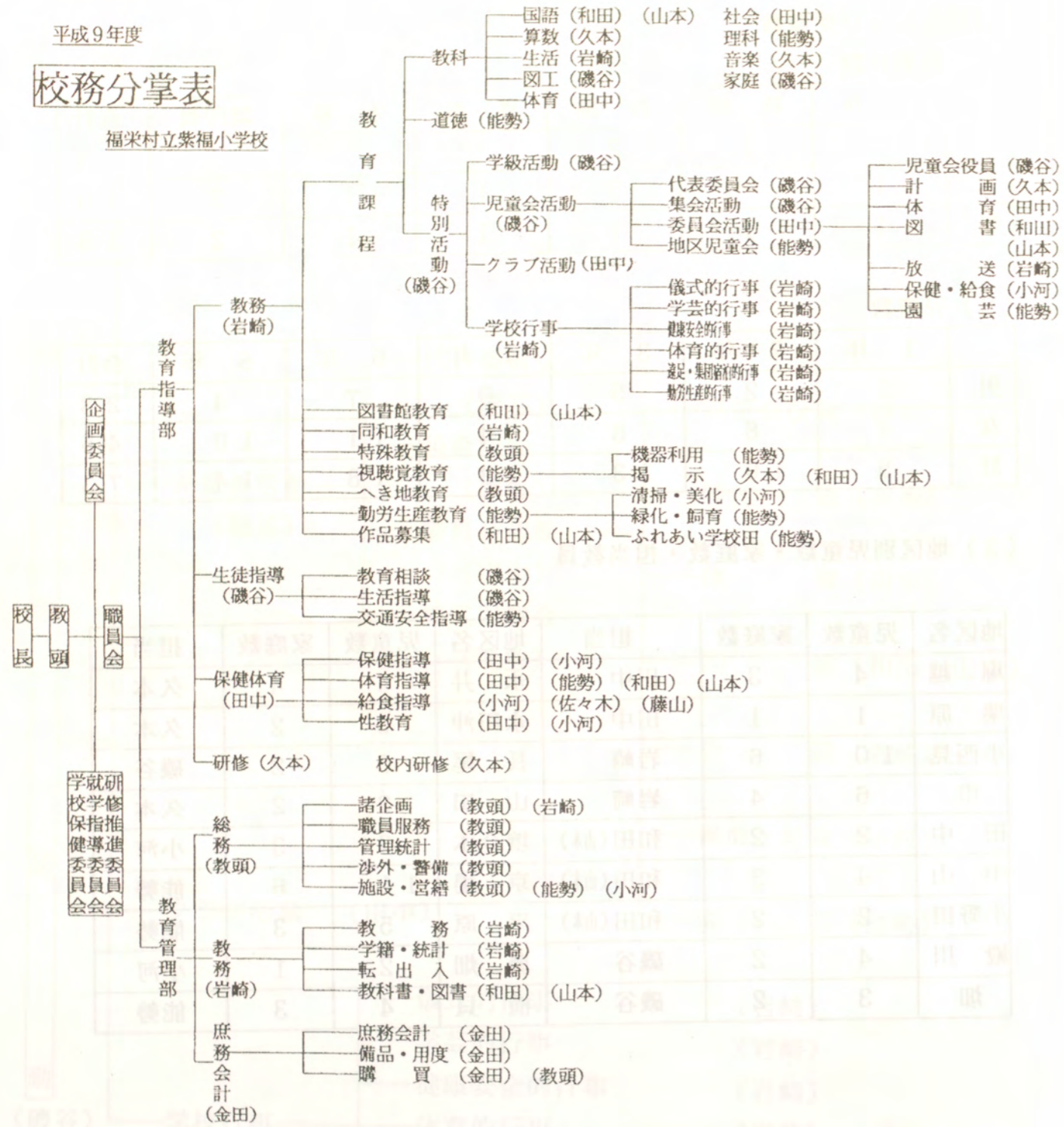
(3) 地区別児童数・家庭数・担当教員

地区名	児童数	家庭数	担当	地区名	児童数	家庭数	担当
堀越	4	3	田中	永井	4	4	久本
栗原	1	1	田中	永田沖	3	2	久本
小西見	10	6	岩崎	長尾	3	2	磯谷
市	6	4	岩崎	山田	2	2	久本
田中	2	2	和田(山本)	壇今木	3	3	小河
中山	4	3	和田(山本)	京場	11	6	能勢
小野田	2	2	和田(山本)	平原	5	3	能勢
殿川	4	2	磯谷	奥畑	2	1	小河
畑	3	2	磯谷	横貝	4	3	能勢

平成9年度

校務分掌表

福米村立紫福小学校



* 各委員会構成員

- 企画委員会 校長、教頭、教務主任、生徒指導主任、保健主任
- 就学指導委員会 校長、教頭、教務主任、生徒指導主任、養護教諭、関係担任
- 学校保健委員会 校長、教頭、保健主任、養護教諭、校医、歯科医、薬剤師
- 研修推進委員会 校長、教頭、教務主任、研修主任、各部代表

教育指導計画



福栄村立福川小学校

福川村立福川小学校
 〒746-0201 福川町 福川小学校
 TEL: 082-746-1111 FAX: 082-746-1112



各委員会構成

- 学級委員会 校長、教務、生活主任、学年指導主任、PTA代表
- 学年委員会 校長、教務、学年主任、生活指導主任、PTA代表、PTA役員
- 校務委員会 校長、教務、学年主任、生活指導主任、教務主任、PTA代表
- PTA委員会 校長、教務、生活主任、PTA代表、各級代表

平成9年度

教育指導計画



福栄村立福川小学校

山口県阿武郡福栄村大字福井下4024番地
〒758-02 電話0838(52)0006<FAX兼用>

本校と保護者の連携をよくし、子供の成長のために必要な情報を
を出しあう。

目次

- 1 学校教育目標
- 2 具体的指導目標
- 3 研究主題
- 4 年間研修計画
- 5 年間主要行事計画
- 6 教育課程編成表
- 7 教科等時間配当（時間数）及び生活時程表
- 8 学級担任及び教科担任表
- 9 研修組織表
- 10 特別活動組織表
- 11 校外指導組織担任表
- 12 校務分掌組織表

1 学校教育目標

自ら学ぶ力と広い心と豊かな創造力、苦しいことにも耐えられる強い精神力・体力を身につけ、国際社会に主体的に対応できる子どもを育てる。

2 具体的指導目標

『こんな学校にしよう』

- 児童には、いい友があり、いい教師があり、いい環境のある学校
- 教師には、職場が明るく、やりがいのある学校

教師として真の満足が得られる学校

- 熱意・・・めざす児童像に照らして、子供をよりよく変容させよう。
- 創意・・・研修につとめ、新たな創意と工夫により、日々向上していこう。
- 誠意・・・責任と使命を自覚し、保護者、地域住民の負託に応えよう。

『子どもを変える学校』

主体的に取り組み、共に高まりあっていく子どもの育成

- 心のやさしい子
思いやりの心を持ち、だれとでも仲良くする。
- 進んで学習する子
意欲を持って学習に取り組む。
- 礼儀正しい子
だれにでも明るいあいさつをする。
- よくがんばる子
すすんで心身をきたえる。

『地域や保護者に信頼される学校』

学校と保護者の風通しをよくし、子供の成長のために必要な情報を出しあう。

- 学級経営
 - ・ お互いに認めあい励まし合う支持的風土のある学級づくりにつとめる。
 - ・ 一人一人のよさを認め、可能性を引き出す教育を進める。
 - ・ 自己実現のためにねばり強く努力し、困難に打ち勝つ力を育てる。
- 学習指導
 - ・ 基礎的・基本的な内容の定着を図る学習指導を推進する。
 - ・ 体験的な学習や問題解決的な学習を工夫する。
 - ・ 学習の過程や成果への的確な評価を行い、指導の改善充実に努める。
- 道徳教育
 - ・ 自らに問いかけ、新しい自己の生き方を創り出す道徳時間の充実を図る。
 - ・ 道徳教育全体計画、道徳教育年間指導計画の実施と充実を図る。
 - ・ 家庭・学校との連携により地域ぐるみの生徒指導の強化を図る。
- 生徒指導
 - ・ 個性の伸長を図り、自己実現ができるような資質や能力を形成する。
 - ・ 教師と児童の心のふれあいを深め、信頼関係を育てる教育相談を推進する。
 - ・ 全校指導体制の確立と地域ぐるみの生徒指導の強化を図る。
- 特別活動
 - ・ 一人一人を生かす学級活動を推進する。
 - ・ 児童の自主性・創造性を生かした児童会・クラブ活動を推進する。
 - ・ 学校生活を豊かにする学校行事を計画する。
- 同和教育
 - ・ 人権意識の高揚を図り、現状と課題を的確に把握する。
 - ・ 差別や偏見の不合理に気づく人権感覚豊かな児童を育成する。
 - ・ 家庭・地域との連携による指導の充実を図る。
- 保健体育
 - ・ 一人一人の願いが生きる学習指導を推進する。
 - ・ 家庭との連携を密にした健康の保持増進を図る。
- 安全教育
 - ・ 生命を尊重し、安全な生活を営む態度・能力を育成する。
 - ・ 家庭・地域との連携による指導を推進する。
- 環境教育
 - ・ 身の回りの環境事象に関心を持ち、意欲的に関わっていく児童を育成する。
 - ・ よりよい環境づくりや環境保全に進んで取り組む児童を育成する。

3 研究主題

一人一人の願いが生きる体育学習（TTによる）

— ともに学び、ともに高まる学習を通して —

(1) 研究内容の概要

- ・ 本校の学校教育目標である、「自ら学ぶ力と広い心と豊かな創造力、苦しいことにも耐えられる強い精神力・体力を身につけ、国際社会に対応できる子どもを育てる。」を達成するために、以下の3つの視点に重点を置いた、異学年（低・中・高学年）によるTTでの体育科授業を研究する。
- ・ 一人一人のよさや願いが発揮でき、多様な活動や助け合い、認め合い、励まし合えるように場を工夫する。
- ・ 一人一人がめあてを持ち、主体的、意欲的に活動し、活動がより高まったり、深まったり、広がったりするように支援を工夫する。
- ・ 子どものよさや可能性を生かす評価の工夫をする。

4 年間研修計画

学期	月 日	内 容
1	4月23日(水)	研修全体計画の共通理解
	5月 7日(水)	同学年部会
	5月21日(水)	全体会
	6月 4日(水)	指導案検討
	6月17日(火)	要請訪問 研究授業(中学年)
	7月 9日(水)	同学年部会
	7月22日(火)	指導講話 夏季休業 理論研究(個人)
2	9月24日(水)	同学年部会
	10月 8日(水)	指導案検討
	10月22日(水)	研究授業(低学年)
	11月 1日(水)	指導案検討
	11月12日(水)	要請訪問 研究授業(高学年)
	12月10日(水)	同学年部会・指導資料及び教材教具の整理
	冬季休業	1・2学期のまとめと反省
3	1月29日(水)	研修のまとめ構想
	2月 5日(水)	今年度の反省と研修のまとめ製本
	3月 5日(水)	まとめと来年度の方向づけ

*研究授業は、上記以外、各学年とも不定期にもう1回設ける。

5 年間主要行事計画

月	学 校 行 事								
	儀 式	学 芸	健康安全・体育	遠足・集団宿泊	勤労生産・奉仕	そ の 他			
4	着任・始業式 (2~6年) 入学式	1 1	身体測定	1		参観日 PTA総会			
5			スポーツテスト 1~4 5・6	2 2 4	遠足(1・2) 遠足(3~5) 修学旅行	5 6 12	学年参観日		
6			交通教室 (避難訓練)	1		プール清掃 3~6	2 心の教育参観日		
7	終業式	1	(二村水泳記録)		5年宿泊活動	12	大掃除	1	学期末個人懇談
9	始業式	1	運動会練習 運動会予行 運動会	5 4 5			大掃除 運動会后片づけ 5・6	1 1	
10			二村陸上競技 大会 456年	4	鍛錬遠足 1・2年 3~6年	5 6			参観日
11		村内音楽会 お年寄りとの ふれあい活動	4 3	日曜参観日 親子ふれあい 活動	2				日曜参観日
12	終業式	1					大掃除	1	学期末個人懇談
1	始業式	1	持久走大会	1			大掃除	1	参観日
2		AET交流学习 6年	2	なわとび大会 (避難訓練)	1				参観日
3	卒業式予行 卒業式 修了式1~5	2 2 1	六年生を送る会	1			大掃除 卒業式準備 4・5	1 1	学年末個人懇談
1年		10	8	22	10	5	年	55	
2年		11	8	22	10	5	間	56	
3年		11	8	22	12	7	行	60	
4年		11	8	26	12	8	事	65	
5年		11	8	28	24	9	合	80	
6年		10	10	28	18	7	計	73	

6 教育課程編成表

授業日数

	日	月	火	水	木	金	土	計
4月		3	3	4	3	3	1	17
5月		3	4	4	5	5	2	23
6月		5	4	4	4	4	2	23
7月		2	3	3	3	3	2	16
1学期		13	14	15	15	15	7	79
9月	1	3	4	4	4	4	2	22
10月		4	4	5	5	4	2	24
11月	1	2	4	4	4	4	3	21
12月		3	3	4	3	3	2	19
2学期		14	15	17	16	15	9	86
1月		3	3	3	3	4	2	18
2月		4	4	3	4	4	2	21
3月		4	4	4	4	2	2	20
(6)		3	3	3	3	2	1	15
3学期		11	11	10	11	10	6	59
(6)		10	10	9	10	11	5	55
総計	2	38	40	42	42	40	22	224
(6)		37	39	41	41	41	21	220

運動会

日曜参観日

教科等授業時数(年間計画時数)

学	国	社	算	理	生	音	図	家	体	道	学	ク	児	活	創	行	合
年	語	会	数	科	活	楽	工	庭	育	徳	活	ブ	会	動	意	事	計
1	306		136		102	68	68		102	34	34		3	20	55		928
2	315		175		105	70	70		105	35	35		3	20	56		989
3	280	105	175	105		70	70		105	35	35		4	20	60		1064
4	280	105	175	105		70	70		105	35	35	30	22	32	65		1129
5	210	105	175	105		70	70	70	105	35	35	30	22	32	80		1144
6	210	105	175	105		70	70	70	105	35	35	30	21	32	73		1136

7 教科等時間配当(時間数)及び生活時程表

教科等授業時数(週)

学	国	社	算	理	生	音	図	家	体	道	学	ク	委	代	創	合
年	語	会	数	科	活	楽	工	庭	育	徳	活	ブ	会	委	意	計
1	9		4		3	2	2		3	1	1				1	26
2	9		5		3	2	2		3	1	1				1	27
3	8	3	5	3		2	2		3	1	1				1	29
4	8	3	5	3		2	2		3	1	1	1	1	1	1	31
5	6	3	5	3		2	2	2	3	1	1	1	1	1	1	31
6	6	3	5	3		2	2	2	3	1	1	1	1	1	1	31

生活時程表

時刻	時間	月	火	水	木	金	土	
8:05		職員朝礼	職員朝礼	ふれあい	職員朝礼	職員朝礼	ふれあい	
8:15	10	朝の活動	朝の活動	タイム	朝の活動	朝の活動	タイム	
8:30	15	朝の会						
	1校時	1	1	1	1	1	学活	
9:15	45							
9:20	5	休						み
	2校時	2	2	2	2	2	2	
10:05	45							
10:25	20	中						間
	3校時	3	3	3	3	3	創	
11:10	45							意
11:15	5	休						み
	4校時	4	4	4	4	4	11:25	
12:00	45							
12:45	45	給						食
								総下校
13:30	45	昼休み		終わりの会	昼休み		11:40	
				総下校				
13:45	15	清		13:20	清			
		掃			掃			
13:50	5	休			休			
		み			み			
	5校時	5	5		5	5		
14:35	45							
14:40	5	休						み
		終わりの会			終わりの会		6	
14:55	6校時	委員会			クラブ			
15:25	45	代委			活動		終わりの会	
15:40	15							
16:20	総下校							

8 学級担任及び教科担任表

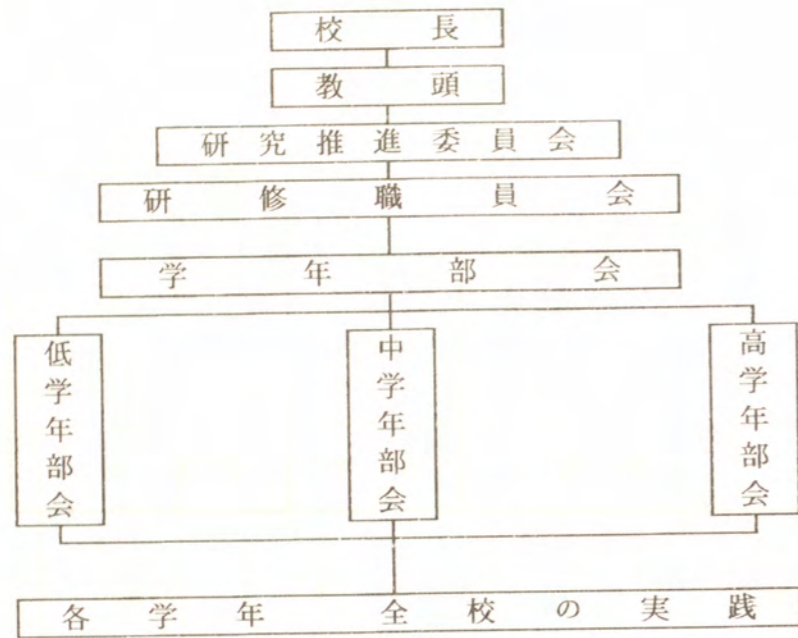
(1) 学級担任

学年	担任氏名	学年	担任氏名
1年	江田 貴子	4年	小田 宏明
2年	刀禰 元彦	5年	村岡 由美枝
3年	田原 俊子	6年	平田 浩行

(2) 教科等担当

職名	氏名	年齢	本校勤務	担任	校務分掌等
校長	瀬畑 知道	58	3年目		
教頭	津田 章	46	2年目		総務、書写
教諭	江田 貴子	32	4年目	1	図書館教育、同和教育、国語等
教諭	刀禰 元彦	41	2年目	2	生徒指導、研修、生活等
教諭	田原 俊子	43	5年目	3	教務、算数、社会等
教諭	小田 宏明	27	1年目	4	体育的行事、体育等
教諭	村岡由美枝	38	2年目	5	視聴覚、特殊教育、図工等
教諭	平田 浩行	35	2年目	6	特別活動、理科等
養教	高屋 京子	44	4年目		保健衛生、健康管理等
主事	大森 万里	25	1年目		庶務会計、経理等
主栄	奥山 晴子	39	2年目		給食

9 研究組織表



本年度の研究組織は、昨年度の反省をもとに、研究推進委員会と学年部の活動を充実するために専門部を廃止した。したがって、昨年度までの専門部の仕事は研究推進委員会と今回の研究指定を通して、学習研究部、調査資料部の2つの研究部を設けたいと考えてい学年部に振り分けた。

☆ 各研究部の研究分担

研究推進委員会

- ・基本計画の立案と研究全体の推進
- ・各研究部、学年との連携と研修職員会、授業研究の企画運営

学年部会（低・中・高）

- ・一人一人の願いを生かす指導の研究と実践
- ・課題達成のためのテーマの決定及び実践
- ・指導案作成検討、授業記録、反省、講評の記録（写真）
- ・児童の実態調査と分析

10 特別活動組織表

平成9年度 クラブ組織表

委員会名・担当	ホームメイキング 江田	運動 小田	漫画・イラスト 村岡・刀瀬	パソコン 平田	音楽 田原
場所・人数	1年 5人	4年 6人	5年 10人	6年 9人	3年 3人
4年	安間慶哉 阿武加奈 波多野遼子	藤田蘭美 白神有美 永安麻衣	田坂陽子	世良岳仁 柴田昌明 中原英雄 藤原大輔	上野明子
5年		波多野貴弘	佐伯智絵	白橋豊 山本直樹 白神亮太	三村悠
6年	鳥田美恵子 白神明子	藤田晃生 中原康博	阿武翔太郎 白神卓 阿武真 阿武由佳	藤原徹 永安祐貴	岡崎里美
			藤田譲 上野達也 吉見桃子 三輪雄一		

平成9年度（前期）

委員会組織表

委員会名・担当	図書（江田）	体育（小田）	放送（村岡）	飼育栽培（刀瀬） （平田）	購買（田原） （大森）	保健給食（高屋）
場所・人数	1年 6人	4年 5人	5年 4人	2年 9人	3年 4人	養護室 6人
4年	阿武加奈 波多野遼子	世良岳仁 藤原大輔	上野明子 安間慶哉	柴田昌明 白神有美・永安麻衣	藤田蘭美	田坂陽子 中原英雄
5年		山本直樹	白神亮太	白橋豊	佐伯智絵	波多野貴弘
6年	白神卓・永安祐貴 岡崎里美	藤原徹 三輪雄一	白神明子	中原康博・藤田晃生 阿武由佳・吉見桃子	阿武翔太郎 上野達也	阿武真・藤田譲 鳥田美恵子

地区児童会運営計画

福栄村立福川小学校

1 ねらい

- (1) 地区の児童としての自覚と誇りを持ち、安全で明るく、規律正しい校外生活を送ることができるようにする。
- (2) 地区の行事に積極的に参加したり、自主的にボランティア活動に取り組んだりして、ともに高まりあっていく子どもの育成を支援する。

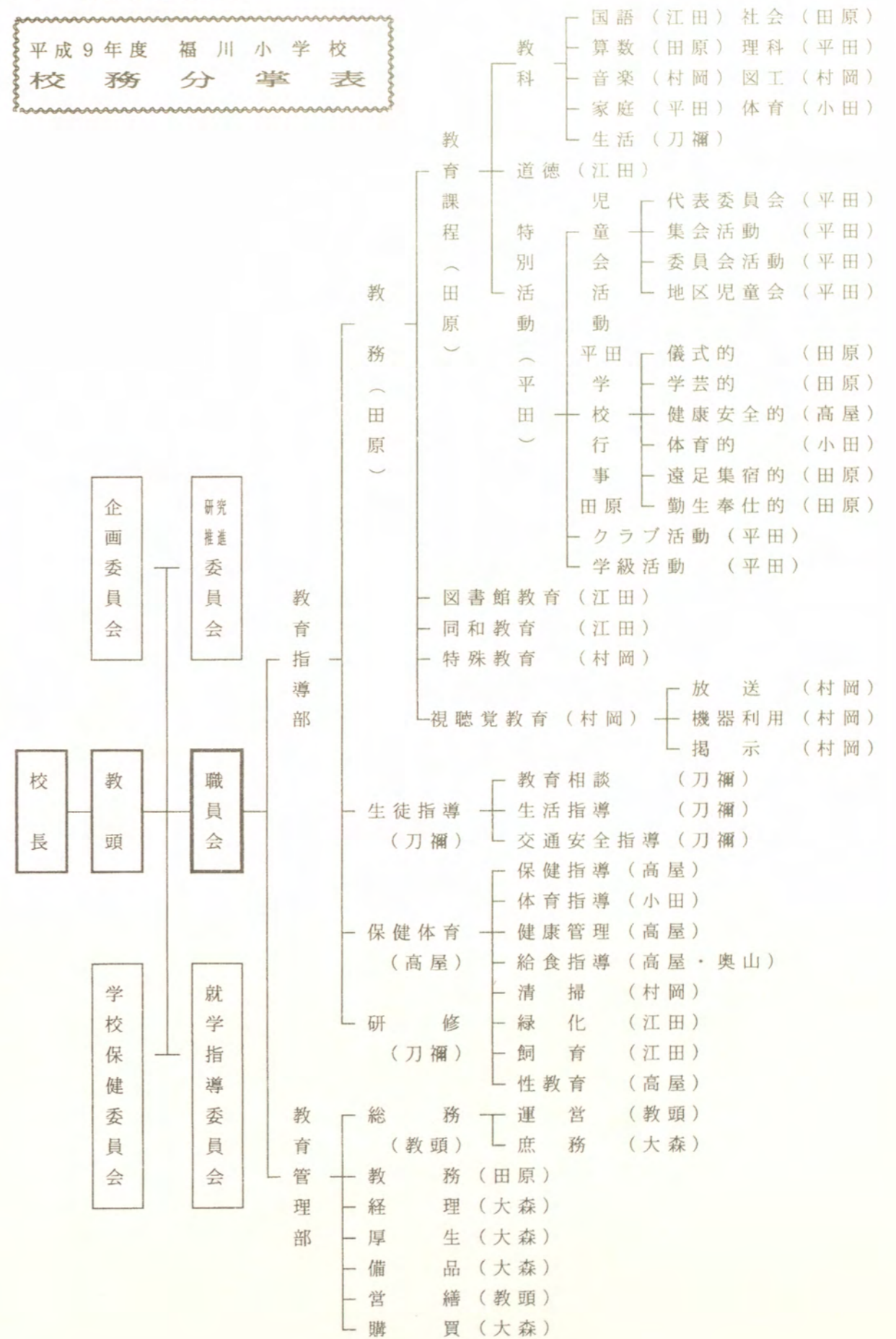
2 組織

- (1) 隣接地区をまとめて7グループの集団で構成する。
- (2) 各グループに地区長1名、副地区長1名、書記1名をおく。

3 地区担任等

地区名	児童数	指導者	教室
1 別所屋鎌浦	13	平田	6年
2 鶴ヶ谷入屋	5	村岡	5年
3 東宗	11	小田	4年
4 扇町上筵野下筵野	8	田原	3年
5 金峯・桜	5	刀禰	2年
6 黒川・吉田原 仁保谷・押原	10	高屋	養護室
7 西宗高坂野	9	江田	1年

平成9年度 福川小学校 校務分掌表





教育指導部



福栄村立福栄中学校

〒758-02

阿武郡福栄村大字根井下 4360番地の1

電話 0838-52-0004

FAX 0838-52-0465

平成9年度

教育指導計画



福栄村立福栄中学校

〒758-02

阿武郡福栄村大字福井下 4360番地の1

電話 0838-52-0004

FAX 0838-52-0465

1 学校教育目標

知・徳・体の調和のとれた社会の変化に主体的に対応できる人格の形成を目指し、個性と創造性の伸長に努め、自主的で実践力のある心身共に健康でたくましい生徒を育成する。

(1) 目指す生徒像

- ① 自ら考え実践する生徒
- ② 心豊かで敬愛する生徒
- ③ 自ら鍛え挑戦する生徒

(2) 教育方針

- ① 生涯学習の一環として、基礎・基本の充実を図り、自己教育力の育成を目指す。
- ② ひとりひとりの能力・適性の伸長を図り、個性豊かでたくましい生徒の育成を目指す。
- ③ 人や自然に積極的にかかわり、命あるものを慈しみ、他人の喜びや心の痛みなどを感じ取れる生徒の育成を目指す。
- ④ わが国の文化と伝統を尊重し、世界の文化や歴史についての理解を深め、国際社会に生きる日本人としての資質を養う。
- ⑤ 教育環境の整備充実を図り、信頼と敬愛を基調とした創意と活力のある学校づくりに努める。
- ⑥ 家庭や地域社会との連携を密にし、開かれた学校、地域に根ざした特色ある学校づくりに努める。
- ⑦ 教育者としての研究と修養に努め、全教職員の協力体制による実りある教育の推進を図る。

2 具体的指導目標

(1) 学習指導

ひとりひとりの良さや可能性を引き出し、自ら学ぶ意欲・思考力・判断力・表現力を育成するために、問題解決的学習や体験的学習を展開する。また、選択教科の充実に努める。

(2) 道徳教育

感動体験等を通して、道徳的心情を豊かにし、家庭及び地域社会との連携により、道徳的実践の場を広げる。

(3) 特別活動

自主的・実践的な活動を促進し、地域の伝統や特性を生かした特色ある学校行事を実施して、人間的なふれあいを基礎に、学級活動や生徒会活動等において、創意と活力ある自発的・自治的な教育活動が助長されるような場を多く設定する。

(4) 生徒指導

生徒自らが望ましい校風を作り上げていく自主的・実践的な態度を育成し、基本的な生活習慣の定着とより良い集団生活の向上を目指す。また、あらゆる機会を通して生徒理解に努め、教師と生徒の信頼関係を育て、生徒の自己実現を支援する。

(5) 進路指導

学業生活の充実と望ましい職業観の形成を図り、生徒の適性・能力・希望と保護者の願いを考慮しながら、主体的に進路の選択ができるように、発達段階に即して計画的・継続的に指導援助する。

(6) 同和教育

社会の中に根強く残っている部落差別の実態とその歴史的背景を理解するとともに、身近な生活の中で生じる差別や偏見の不合理性に気づかせることにより、人権尊重の精神を育成する。

(7) 健康教育

健康に関する基本的な知識や習慣を身に付け、諸問題への対応や解決の仕方を体験させ、生涯を通じて健康な生活を営むことができる態度や能力を育成する。

(8) 安全教育

安全に関する諸問題への対応や解決の仕方を実践的・体験的に学ばせ、安全に行動できる習慣を身に付けさせる。

(9) 性教育

人間尊重と男女平等の精神に基づき、性についての正しい認識と行動を身に付けさせる。

3 研究主題

主体的な学習の方法を身につけさせる授業の創造

[主題設定の理由]

国際化、情報化、高齢化等の社会の急激な変化の中で、価値観も多様化してきている。このような社会の中で、生涯を通じて学び続け、たくましく生き抜いていくための基盤となる力を育成することが必要である。

中学校教育においては、生涯学習の基礎をつくるという観点から考え、生徒一人一人が、自分のものの見方、考え方をもち主体的に物事を判断し、行動できる力を培うために、基礎的、基本的な内容を定着させ、個性を伸長することが重要である。

したがって本年度は、基礎的、基本的な内容である思考力、判断力、表現力を高める授業を、各教科の特性を生かして工夫することにより、主体的な学習方法を身につけさせたいと考え、標記のような研究主題を設定した。

4 年間研修計画

月	研究内容	備考
4	研究主題の決定 計画の立案 研究組織の編成 研究の進め方の検討	
5	研究授業 (尾羽根)	
6	学校訪問 (26日)	
7	研究授業 (伊達) 1学期の反省とまとめ	
8	研究主題に沿った自主的取り組み	
9	研究授業 (藤田)	
10	研究授業 (河上屋)	
11	研究授業 (山根)	
12	2学期の反省とまとめ	
1	研究授業 (窪井)	
2	研究授業 (坂倉)	
3	次年度の取り組み方策、方針、内容等の検討	

5 年間主要行事計画

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月
1	火	1	木	1	日	1	火	1	金	1	1
2	水	2	金	2	月	2	水	2	土	2	2
3	木	3	土	3	火	3	木	3	日	3	3
4	金	4	日	4	水	4	金	4	月	4	4
5	土	5	月	5	木	5	土	5	火	5	5
6	日	6	火	6	金	6	日	6	水	6	6
7	月	7	水	7	土	7	月	7	木	7	7
8	火	8	木	8	日	8	火	8	金	8	8
9	水	9	金	9	月	9	水	9	土	9	9
10	木	10	土	10	火	10	木	10	日	10	10
11	金	11	日	11	水	11	金	11	月	11	11
12	土	12	月	12	木	12	土	12	火	12	12
13	日	13	火	13	金	13	日	13	水	13	13
14	月	14	水	14	土	14	月	14	木	14	14
15	火	15	木	15	日	15	火	15	金	15	15
16	水	16	金	16	月	16	水	16	土	16	16
17	木	17	土	17	火	17	木	17	日	17	17
18	金	18	日	18	水	18	金	18	月	18	18
19	土	19	月	19	木	19	土	19	火	19	19
20	日	20	火	20	金	20	日	20	水	20	20
21	月	21	水	21	土	21	月	21	木	21	21
22	火	22	木	22	日	22	火	22	金	22	22
23	水	23	金	23	月	23	水	23	土	23	23
24	木	24	土	24	火	24	木	24	日	24	24
25	金	25	日	25	水	25	金	25	月	25	25
26	土	26	月	26	木	26	土	26	火	26	26
27	日	27	火	27	金	27	日	27	水	27	27
28	月	28	水	28	土	28	月	28	木	28	28
29	火	29	木	29	日	29	火	29	金	29	29
30	水	30	金	30	月	30	水	30	土	30	30
		31	土	31	日	31	木	31	日		

10月			11月			12月			1月			2月			3月		
日	月	曜日	日	月	曜日	日	月	曜日	日	月	曜日	日	月	曜日	日	月	曜日
1	水	衣替え	1	土	始業	1	木	元日	1	日		1	日		1	日	
2	木	阿波舞踊会	2	日		2	金		2	金		2	月	始業	2	月	
3	金	風疹予防接種	3	月	文化の日	3	土		3	土		3	火		3	火	
4	土	スケッチ大会	4	火		4	日		4	日		4	水		4	水	
5	日	秋季県体	5	水		5	月		5	月		5	木		5	木	
6	月	秋季県体	6	木		6	火		6	火		6	金		6	金	
7	火		7	金		7	土		7	土		7	日		7	日	
8	水		8	土		8	日		8	日		8	月		8	月	
9	木		9	日		9	月		9	月		9	火		9	火	
10	金	体育の日	10	月		10	水		10	水		10	木		10	木	
11	土		11	火	PTA職員会	11	木		11	木		11	金		11	金	
12	日		12	水	AET	12	金		12	金		12	土		12	土	
13	月	AET	13	木		13	火		13	火		13	水		13	水	
14	火	県中学校長会 AET	14	金	AET	14	土		14	土		14	日		14	日	
15	水	県中学校長会	15	土		15	日		15	日		15	月		15	月	
16	木		16	日	校内文化祭	16	月		16	月		16	火		16	火	
17	金		17	月	振替休日(16日)	17	水		17	水		17	木		17	木	
18	土		18	火	県教頭研修大会	18	木		18	木		18	金		18	金	
19	日	阿波大会	19	水	柳川はな川コササ	19	金		19	金		19	土		19	土	
20	月	阿波舞踊会	20	木		20	土		20	土		20	日		20	日	
21	火		21	金		21	日		21	日		21	月		21	月	
22	水		22	土		22	日		22	日		22	火		22	火	
23	木	阿波舞踊会	23	日	勤労感謝の日	23	月		23	月		23	水		23	水	
24	金	郡ロード	24	月		24	火		24	火		24	木		24	木	
25	土		25	火	阿西音楽会	25	水		25	水		25	金		25	金	
26	日		26	水	職員会議	26	木		26	木		26	土		26	土	
27	月	中間テスト 職員会議	27	木	参観日(練習)	27	金		27	金		27	日		27	日	
28	火	(家庭学習日)	28	金	村P連絡秋季協議会	28	土		28	土		28	月		28	月	
29	水	中間テスト	29	土		29	日		29	日		29	火		29	火	
30	木		30	日	県駅伝大会	30	月		30	月		30	水		30	水	
31	金	競練満足	31	月		31	火		31	火		31	水		31	水	

6 教育課程編成表

学年	必修			选修				道徳		学年活動	クラブ	総年時数			
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技術	英語				A	B	
一年	5	4	3	3	2	2	3	2	4	/	/	1	1	部活動	30
二年	4	4	4	3	2	1	3	2	4	1	/	1	1	代替	30
三年	4	3	4	4	1	1	3	2	4	1	1	1	1	代替	30

7 各学年の教科担任と時数

○は教科主任

教科	1年	2年	3年
国語	近本 藤田(書写) 1	○藤田 4x2=8	藤田 4
社会	○坂倉 4	坂倉 4x2=8	坂倉 3
数学	○山根 3	山根 4x2=8	山根 4
理科	○伊達 3	伊達 3x2=6	伊達 4
音楽	○窪井 2	窪井 2x2=4	窪井 1
美術	○大谷 2	大谷 1x2=2	大谷 1
保健体育	○河上屋 3	河上屋(2クラス合同) 3	河上屋 3
技術	○河上屋 1	河上屋 1x2=2	窪井 1
家庭	○窪井 1	窪井 1x2=2	窪井 1
英語	○尾羽根 4	尾羽根 4x2=8	尾羽根 4
道徳	窪井 1	河上屋 1 伊達 1	山根 1
学級活動	窪井 1	河上屋 1 伊達 1	山根 1
選択A	音楽	窪井 1	
	美術	大谷 1	
	保健体育	河上屋 1	
選択B	国語	藤田 1	
	社会	坂倉 1	
	数学	山根 1	
理科	伊達 1		

生活時程表

※ 遅刻の限界 8:10

項目	月曜日～金曜日	土曜日
週番活動	8:00～ 8:10	8:00～ 8:10
観学習(職員働会)	8:10～ 8:20	8:10～ 8:20
短学活(働の会)	8:20～ 8:30	8:20～ 8:30
第1校時	8:35～ 9:25	8:35～ 9:25
第2校時	9:35～ 10:25	9:35～ 10:25
第3校時	10:35～ 11:25	10:35～ 11:25
第4校時	11:35～ 12:25	
配膳・給食	12:25～ 13:05	
(清掃)	12:25～ 12:45	
昼休み	13:05～ 13:30	
第5校時	13:35～ 14:25	
第6校時	14:35～ 15:25	
短学活(終わりの会)	15:30～ 15:50	11:30～ 11:50
週番活動	15:50～ 16:00	11:50～ 12:00
(土曜日は引き継ぎ)		
総下校	【夏季】 4月～10月 (阿蘇大会) 18:00 【冬季】 10月 (阿蘇大会)～2月 17:00 【3月】 3月 17:30	

スクールバス運行時間

【行き】

停留所	発車時刻
長尾入口	7:15
市	7:40
畑	7:45
永田沖	7:50

【帰り】

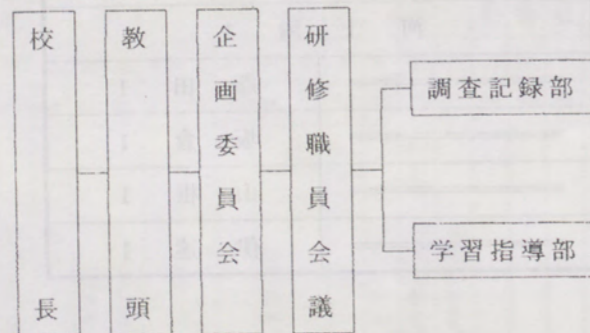
第1便	時間
夏季	16:10
冬季	16:10
3月	16:10
土曜日	12:10

第2便	時間
夏季	18:00
冬季	17:00
3月	17:30
土曜日	16:20

8 学年・学級担任

学年・組	担任	副担任
1年	窪井 千代子	尾羽根 公介
2年1組	河上屋 隆一	坂倉 紀秀
2年2組	伊達 千絵	
3年	山根 昌浩	藤田 香織

9 研修組織表



10 特別活動組織表

(1) 生徒会執行部

	担当	集会所	活動内容
執行部	山根	生徒会室	生徒会活動全般
生徒会専門部 ※ 各学期ごとに改選			
	担当	集会所	活動内容
学級委員会	山根	生徒会室	学級の諸活動においてリーダーとして活動する。また執行部を助け、諸行事の時に活動する。
学習委員会	尾羽根	3年教室	学習に関する活動を行い、学習内容の連絡や授業の準備をする。また、生徒の学習の活性化を図る。
保健体育委員会	河上屋 宇佐川	2年1組 教室	保健安全及び体育に関する活動を行う。
整美委員会	坂倉	2年2組 教室	学校内の環境や施設を管理し、より美しい学校環境を作り出すための活動を行う。
会計・購買委員会	窪井	1年教室	各学級の「集金」を集めたり、図書補助券などを集めたりする。また、購買部の販売活動を行う。
図書委員会	藤田	図書室	図書室の運営・図書室の活性化のための活動を行う。
放送委員会	伊達	放送室	校内の放送に関する活動を行う。

※ 中央委員会の構成メンバーは執行部・各専門委員長・学級委員。

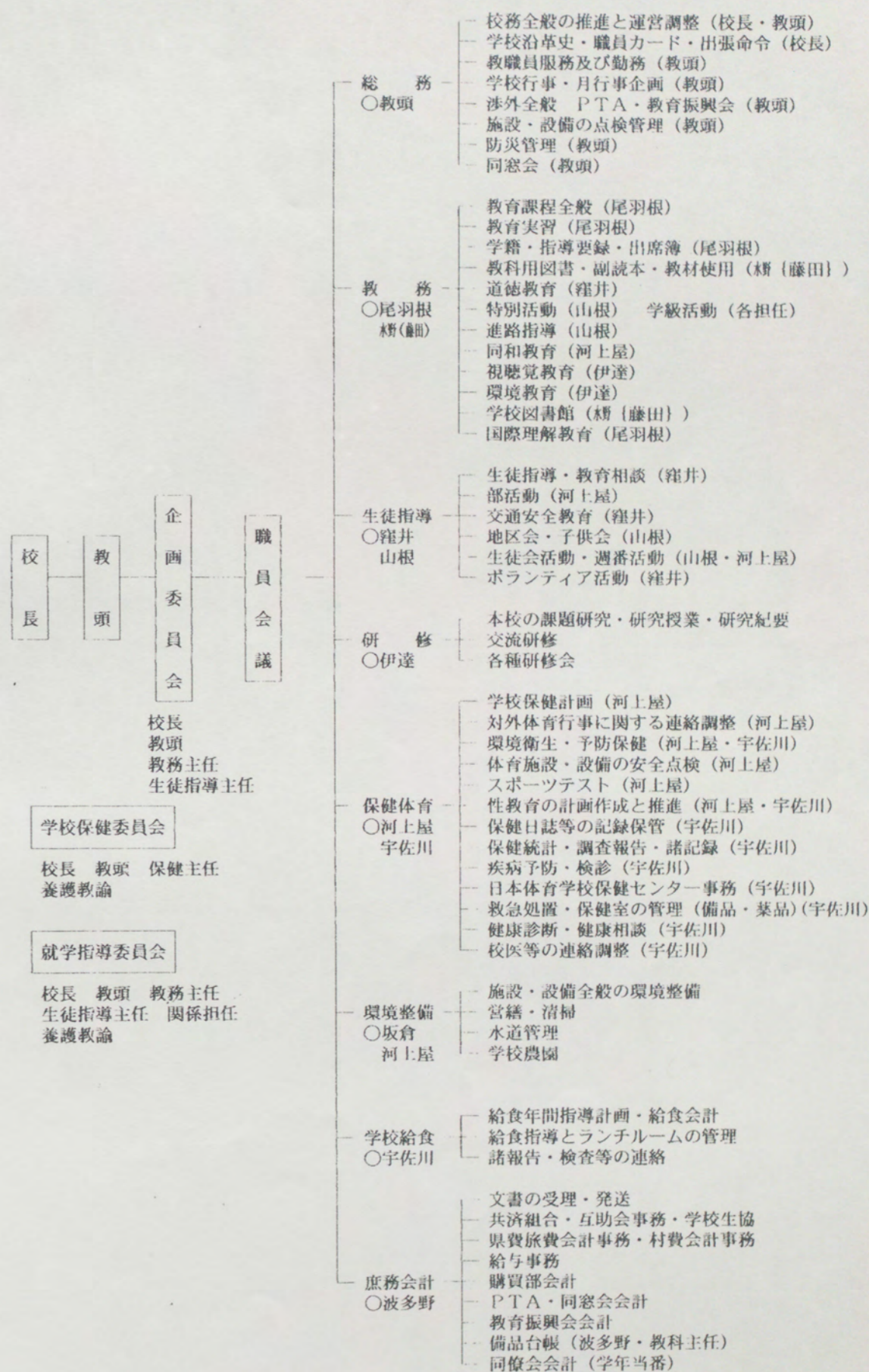
※ 運動会実行委員会・・・河上屋 (山根)

※ 文化祭実行委員会・・・窪井 (山根)

部名	部員数	顧問 (◎は主)
ソフトボール (女)	(1年) 5 (2年) 9 (3年) 2	◎ 山根
バレーボール (女)	(2年) 6	◎ 藤田
サッカー (男)	(1年) 10 (2年) 12 (3年) 9	◎ 河上屋 坂倉
剣道 (女)	(3年) 1	◎ 尾羽根
(男)	(1年) 1 (2年) 4 (3年) 4	
弓道 (女)	(1年) 10 (2年) 5 (3年) 9	◎ 伊達 窪井
" (男)	(2年) 7 (3年) 9	

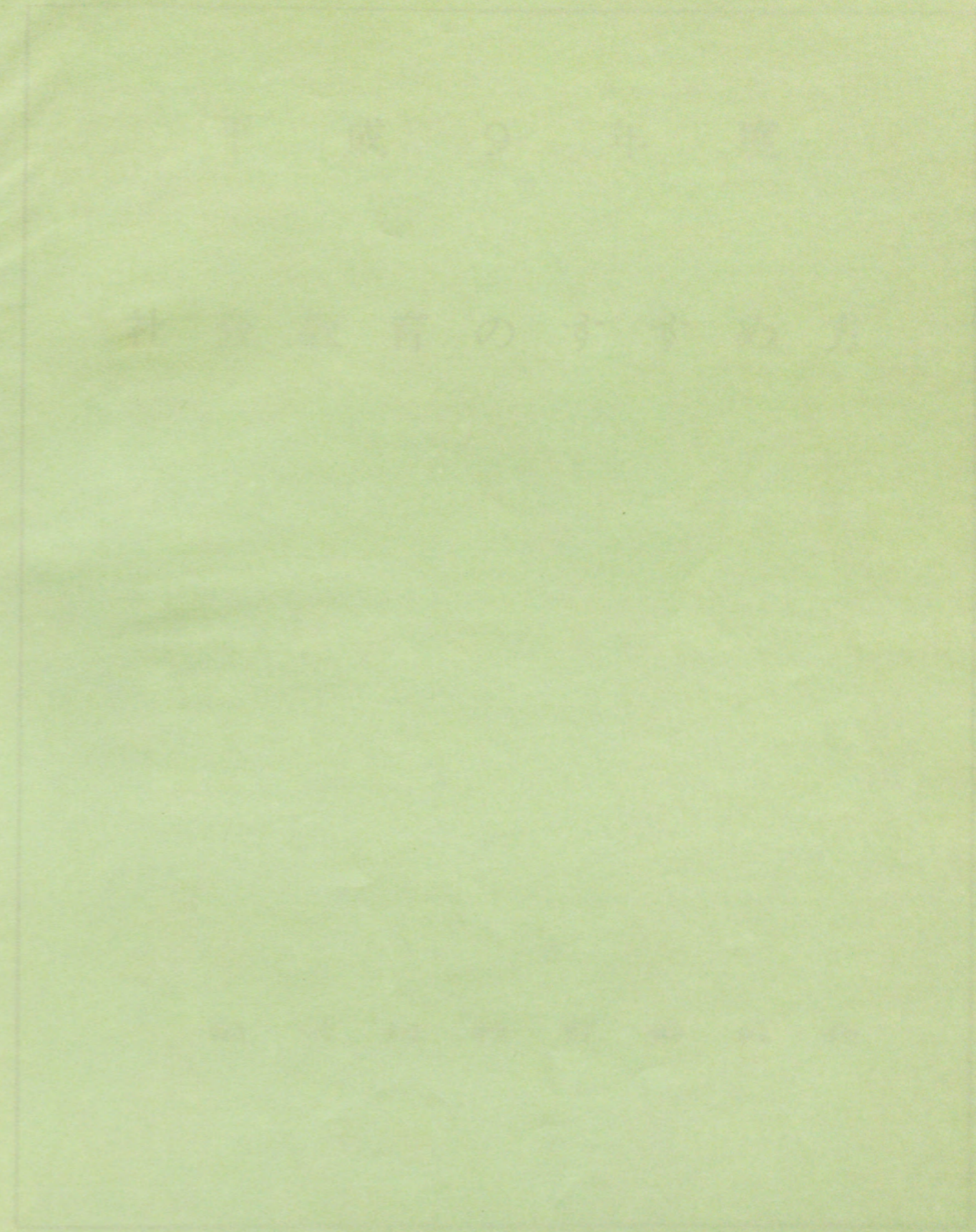
1 1 校外指導組織担任表 (地区担当及び生徒数) ※ 総括・・・山根

地区名	地域名	生徒数	家庭数	担当	集会場所
福井上	半田、平蔵、平蔵台、 鶴ヶ谷、文捨、入屋、堂ヶ迫	14	12	伊達	2年2組 教室
福井中1	別所、榎屋、鎌浦	6	6	藤田	図書室
福井中2	西宗、高坂、鳴尾、生野 桜、押原	12	11	山根	生徒会室
福井下	金峰、扇町、上菟野、 下菟野	14	10	窪井	1年教室
紫福上	堀越、栗原、小西見、市 田中、中山、小野田	23	20	尾羽根	美術室
紫福中	殿川、畑、永井、永田沖 堂ヶ市、長尾	14	12	坂倉	3年教室
紫福下	山田、向山、壇今木、京場 平原、奥畑、横貝	20	17	河上屋	2年1組 教室



種別	名称	所在地	設立年	種別	名称	所在地	設立年
私立	(東京) 聖徳学園	東京	1887	私立	(東京) 聖徳学園	東京	1887
	(東京) 聖徳学園	東京	1887		(東京) 聖徳学園	東京	1887
	(東京) 聖徳学園	東京	1887		(東京) 聖徳学園	東京	1887
	(東京) 聖徳学園	東京	1887		(東京) 聖徳学園	東京	1887
	(東京) 聖徳学園	東京	1887		(東京) 聖徳学園	東京	1887
	(東京) 聖徳学園	東京	1887		(東京) 聖徳学園	東京	1887
	(東京) 聖徳学園	東京	1887		(東京) 聖徳学園	東京	1887
	(東京) 聖徳学園	東京	1887		(東京) 聖徳学園	東京	1887
	(東京) 聖徳学園	東京	1887		(東京) 聖徳学園	東京	1887
	(東京) 聖徳学園	東京	1887		(東京) 聖徳学園	東京	1887

種別	名称	所在地	設立年	種別	名称	所在地	設立年
私立	(東京) 聖徳学園	東京	1887	私立	(東京) 聖徳学園	東京	1887
	(東京) 聖徳学園	東京	1887		(東京) 聖徳学園	東京	1887
	(東京) 聖徳学園	東京	1887		(東京) 聖徳学園	東京	1887
	(東京) 聖徳学園	東京	1887		(東京) 聖徳学園	東京	1887
	(東京) 聖徳学園	東京	1887		(東京) 聖徳学園	東京	1887
	(東京) 聖徳学園	東京	1887		(東京) 聖徳学園	東京	1887
	(東京) 聖徳学園	東京	1887		(東京) 聖徳学園	東京	1887
	(東京) 聖徳学園	東京	1887		(東京) 聖徳学園	東京	1887
	(東京) 聖徳学園	東京	1887		(東京) 聖徳学園	東京	1887
	(東京) 聖徳学園	東京	1887		(東京) 聖徳学園	東京	1887



基本方針

福栄村における社会教育振興の基本は、村民の心ゆきかたや生きがいを育めるたすくため、生涯学習を推進し、家庭・学校・社会の連携を促進し、生涯にわたる適切な学習活動が展開される多様な学習機会の拡充に努める。

平成9年度重点目標

社会教育のすすめ方

- (1) 学習活動の推進と生涯学習体制の充実
 - ・ 情報提供と相談活動の推進
 - ・ 生涯学習関係施設の整備と機能の充実

(2) 家庭教育の充実

- ・ 学習機会の拡大と情報提供の充実
- ・ 指導者の養成と援助体制の確立

(3) 社会教育の推進

- ・ 学習機会の拡大と学習内容の充実
- ・ 指導体制の充実と人材確保
- ・ 団体活動の充実と社会参加の促進

(4) 社会同和教育の拡充と深化

- ・ 推進体制の強化と研修活動の充実
- ・ 人権教育の啓発・推進

福栄村教育委員会

(5) 活力ある村民づくりの推進

- ・ 生涯スポーツの推進
- ・ スポーツ団体の育成と指導者の養成

(6) 個性豊かな文化の継承と創造

- ・ 伝統芸能の継承と発展
- ・ 文化財の整備・保存

社会教育

1 基本方針

福栄村における社会教育振興の基本は、村民の心の豊かさや生きがい感を深めるための学習活動を促進し、援助することである。

このため、生涯学習推進構想を核に、家庭教育、学校教育との密接な連携のもとに、生涯にわたって適切な学習活動が継続できる多様な質の高い学習機会の拡充に努める。

2 平成9年度重点目標

(1) 生涯学習の推進

- 啓発活動の推進と生涯学習体制の充実
- 情報提供と相談活動の推進
- 生涯学習関係施設の整備と機能の充実

(2) 家庭教育の充実

- 学習機会の拡大と情報提供の充実
- 指導者の養成と援助体制の確立

(3) 社会教育の推進

- 学習機会の拡大と学習内容の充実
- 指導体制の充実と人材確保
- 団体活動の充実と社会参加の促進

(4) 社会同和教育の拡充と深化

- 推進体制の強化と研修活動の充実
- 人権教育の啓発・推進

(5) 活力ある村民体力づくりの振興

- 生涯スポーツの推進
- スポーツ団体の育成と指導者の養成

(6) 個性豊かな文化の継承と創造

- 伝統芸能の継承と振興
- 文化財の整備・保存

生涯学習の推進

1 生涯学習推進体制の充実

- 生涯学習推進本部幹事会及び推進協議会の充実
- 情報提供と相談活動の推進
- 生涯学習推進のつどいの充実

2 生涯学習の推進と指導者の充実

- 県派遣社会教育主事の配置
- 社会教育指導員の設置
- 県・郡主催研修会への派遣
- 民間有志指導者の発掘と名簿作成及び活用

3 生涯学習の機会の拡充

- 年齢層に応じた学習活動の展開と学習内容の充実
- 村広報誌及び村無線放送等の常時活用と情報提供
- 生涯学習ニュースコレクターの設置及びかがやきネットやまぐちの活用
- 各種グループ等の育成援助

4 社会教育関係団体の育成援助

- 子ども会、子ども育成会、ジュニアリーダーズクラブの育成援助
- 女性団体の育成援助

5 芸術・文化活動の奨励

- 伝統芸能の継承と奨励
- 文化財の整備・保存

福栄村社会同和教育計画

1 基本方針

同和問題は、人類普遍の原則である人間の自由と平等に関する問題であり、同時に日本国憲法によって保障された基本的人権に関わる国民的課題である。

この問題の解決は、民主主義の理念の基礎的課題であり、民主主義の確立の大きな役割を担う社会教育の使命である。

そこで、本村では社会教育の中に正しく位置づけ、地域懇談会を柱として、全村民の学習の取り組みと、あらゆる機会を通しての啓発活動を進めることによって、お互いの人権を尊重し合うことのできる、民主的で人間性豊かな村民の育成に努める。

2 実践目標

人権意識の高揚と開かれた地域社会の実現を目指す同和教育

3 基本目標

- (1) 個人の尊厳を重んじ、基本的人権を尊重する態度を養う。
- (2) 家庭・学校・地域社会の緊密な連携による、人間性豊かな村民の育成に努める。
- (3) 同和問題の早期解決のため、全村民の同和問題の学習の深化・拡充を図る。

4 努力点

(1) 同和教育推進体制の整備・強化

- ① 各職場及び企業等関係団体の同和教育推進体制の強化を図る。
- ② 学校及び社会教育団体の有機的な連携を図り、地域に実態に即した同和教育を推進する。
- ③ 同和教育の指導者の育成と同和教育推進協力員（部落公民館長）の研修の充実を図る。

(2) 社会教育活動、村民に対する啓発活動の強化

- ① 人権学習地域懇談会を進めることにより、家庭・地域における同和教育の徹底を図る。
- ② 社会教育各種学級や、生涯学習講座等の中に、積極的に同和教育や人権学習に関する学習講座を位置づけて、その深化・拡充を図ることに努める。
- ③ 村広報や、村内放送等の活用を図り、あらゆる機会を捉えて、全村民への啓発に努める。

(3) 同和対象地区住民の学習活動の充実と、周辺地区住民の交流の促進

- ① 地区内の社会教育諸条件の整備を図る。
- ② 地区住民の自主的な学習機会を促進し、同和問題の実践化を図る。
- ③ 合同事業や学習会を通して、隣接地区との相互理解と交流を促進する。

社会体育計画

1 目標

健康で明るい村づくりを目指して、スポーツの生活化を図るため学校、家庭、職場、地域社会が一体となってスポーツ総参加運動を推進する。

2 努力点

スポーツを生活の中に定着させ、活力ある村民の体力づくりと、地域のコミュニケーションを図る。

3 事業の概要

(1) 県民スポーツ総参加運動の推進

いつでも、どこでも、だれでも気軽にスポーツができる機会をつくり、健康の増進をめざすとともに、スポーツを通して心のふれあいを求めながら、地域コミュニティづくりに資する。

(2) スポーツ、レクリエーション活動の実践

① 指導者の養成確保と指導体制の確立

ア 指導者の把握

イ 指導者の研修と活用

ウ 高齢者のスポーツの指導者養成

② 市町村基礎体力づくりスポーツ振興事業の実施

ア 各種スポーツ教室の開催

イ 各種スポーツ、レクリエーション大会の開催

ウ 壮年体力テストの実施

③ 体育協会の育成

ア スポーツグループの育成と生涯スポーツの推進

イ 自主運営による各種目別教室や大会の実施

ウ スポーツ少年団間の連携

(3) 健康体力づくり運動の推進

① 村民一人一スポーツの推進

② 関係機関等の連携による推進

③ 広報活動の展開

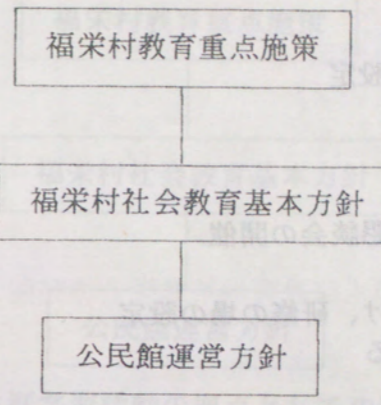
(4) 体育施設の積極的活用

① 体育施設利用団体連絡協議会の開催

② 体育施設の整備及び積極的活用

(5) 福栄村スポーツ災害共済会の加入促進

福川公民館運営方針



地域住民に密着した生涯学習活動の拠点としての役割を認識し、公民館活動を総合的、計画的に拡充し、村づくりの基礎となる人づくりと、望ましいコミュニティ形成につとめる。

努力事項

学ぶ・磨く・創る

- 「ひとり一学習、一スポーツ、一趣味」を具体的目標とした生涯学習活動の展開。
- 部落を単位とした小さなふれあいを求める教育活動の充実。
- いつでも、だれでも、気軽に利用できる施設として、教材教具図書、学習資料及び施設の環境整備。

実践事項

- 1 社会教育推進体制の強化
 - ・ 活動推進のための条件整備
 - ・ 関係機関、団体との連携を密にした、社会教育活動の展開
 - ・ 部落公民館長の研修
- 2 社会教育関係団体の育成
 - ・ 子ども会育成組織の強化、助長と子ども会ジュニアリーダー（高校生有志16名）の活用による子ども会活動の活発化
 - ・ グループ活動が日常生活の中で、自主的、継続的に展開できるよう助成
 - ・ 単位老人クラブ活動の充実
 - ・ 女性団体の育成と援助
- 3 生涯教育推進体制の整備

生涯学習活動の展開

 - ・ 乳幼児期 子育てふれあい学級
 - ・ 児童期 子ども会活動（小学生を対象とした英会話教室）
スポーツ少年団

- ・ 成人期 福川さつき学級（女性）
P T A 研修会、教育研修会
趣味グループ
自主学習グループ
成人男子の学習の場の設定
- ・ 老年期 福川寿大学（高齢者）

4 同和教育の推進

- ・ 一般啓発事業として、人権学習地域懇談会の開催
- ・ 人権教育推進大会の参加
- ・ 部落公民館長を指導者として位置づけ、研修の場の設定
- ・ 各学級に人権教育を組み入れ学習する

5 芸術文化の振興と文化財保護

- ・ 有形民俗文化財の収集
- ・ 郷土芸能の保存と伝承（たたら太鼓・神楽舞等）

6 体力づくり運動の展開

- ・ 社会体育施設の積極的活用・助長（村民体育館、村民グラウンド、滝の里キャンプ場）
- ・ 日常スポーツグループの育成とニュースポーツの推進
- ・ 各種教室、大会への参加者拡大

7 読書活動の推進

- ・ 図書購入整備（購入方法、新規購入図書紹介方法の検討）

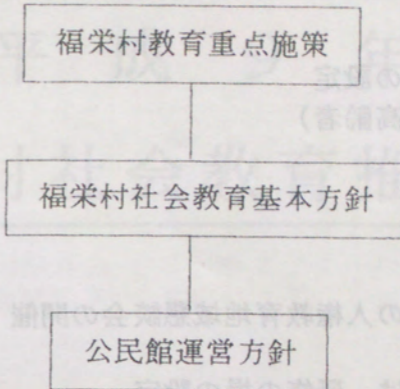
8 コミュニティ活動の展開

- ・ 主体的部落公民館活動の援助
- ・ 半田公民館の積極的活用
- ・ 県民運動の推進（花いっぱい運動等）

9 情報提供

- ・ 資料の提供、広報活動の充実
- ・ 無線放送利用の促進

紫福公民館運営方針



地域住民に密着した生涯学習活動の拠点としての役割を認識し、公民館活動を総合的、計画的に拡充し、村づくりの基礎となる人づくりと、望ましいコミュニティ形成につとめる。

努力事項

- 「ひとりー学習、一スポーツ、一趣味」を具体的目標とした生涯学習活動の展開。
- 部落を単位とした、小さなふれあいを求める教育活動の充実。
- いつでも、だれでも、気軽に利用できる施設として、教材教具図書、学習資料及び施設の環境整備。

実践事項

- 1 社会教育推進体制の強化
 - ・ 活動推進のための条件整備
 - ・ 関係機関、団体との連携を密にした、社会教育活動の展開
 - ・ 部落公民館長の研修
- 2 社会教育関係団体の育成
 - ・ 子ども会育成組織の強化、助長と子ども会ジュニアリーダー（高校生有志16名）の活用による子ども会活動の活発化
 - ・ グループ活動が日常生活の中で、自主的、継続的に展開できるよう助成
 - ・ 単位老人クラブ活動の充実
- 3 生涯学習活動の促進

生涯各時期における学習活動の展開

 - ・ 乳幼児期 子育てふれあい学級
 - ・ 児童期 家庭教育学級、P T A 研修会、教育講演会
スポーツ少年団
ジュニアリーダーズクラブ

- 成人期 紫福婦人学級（婦人）
婦人団体、PTA研修会（教育研修会）
趣味グループ
自主学習グループ
成人男子の学習の場の設定
- 老年期 紫福シルバー学院（高齢者）
老人クラブ活動
趣味グループ活動

4 同和教育の推進

- 一般啓発事業として、各部落巡回の人権教育地域懇談会の開催
- 人権教育推進大会の参加
- 地区分館長を指導者として位置づけ、研修の場の設定
- 各学級、教室に人権教育を組み入れ学習する
- 指導者養成講座

5 芸術文化の振興と文化財保護

- 有形民俗文化財の収集及び文化遺産の保存
- 郷土芸能の保存と伝承（盆踊り）（たたら太鼓、神楽舞・・・上野山、平原横貝保存会）
- 文化の伝承（三世代交流活動展開）
〈竹、わら細工等〉

6 体力づくり運動の展開

- 社会体育施設の積極的活用助長
（紫福小屋内運動場、紫福地区山村広場、滝の里キャンプ場）
- 日常スポーツグループの育成援助
- 各種教室、大会への参加者拡大

7 読書活動の推進

- 図書購入整備
新規購入図書目録の作成
分野別に図書分類、配列
郷土資料収集及び資料・新聞等の収集保存

8 親しみのある公民館活動の展開

- 住民、団体等の求めに応じた相談活動の推進
- 展示会、作品展の開催
- 県民運動の推進（花いっぱい運動、交通安全運動）

9 生涯学習情報の提供

- 資料の提供、広報活動の充実
- 無線放送利用の促進
- 各種機関との情報交換

社会教育関係役員名簿

平成 9 年 度

福栄村社会教育推進役員団体名簿

氏名	福栄村公民館	52-0271	氏名	福栄村公民館	52-0271
氏名	福栄村公民館	52-0399	氏名	福栄村公民館	52-0399

2 公民館運営協議会委員

福川（平田）公民館（5名） 紫福公民館（5名）

氏名	所属	電話	氏名	所属	電話
原田 清一	福栄中学校	52-0004	藤本 清一	福栄中学校	52-0004
藤本 清一	福川小学校	52-0008	藤本 清一	福栄中学校	52-0004
藤本 清一	福川公民館	52-0271	藤本 清一	福栄中学校	52-0004
藤本 清一	福小PTA	52-0392	藤本 清一	福栄中学校	52-0004
藤本 清一	学級連絡会	52-0393	藤本 清一	福栄中学校	52-0004

3 体育指導委員（5名）

氏名	行政区	電話	氏名	行政区	電話
大野 昌三	市	53-0855	山本 一夫	市	53-0855
大野 昌三	紫福小学校	53-0011	山本 一夫	市	53-0855
佐々木 和成	市	53-0853	山本 一夫	市	53-0855

4 文化財調査委員（5名）

氏名	行政区	電話	氏名	行政区	電話
矢次 正雄	市	53-0855	山本 一夫	市	53-0855
白神 昌雄	市	53-0855	山本 一夫	市	53-0855
岡 英夫	市	53-0855	山本 一夫	市	53-0855

福栄村教育委員会

社会教育関係役員名簿

1 社会教育委員

氏名	所属	電話	氏名	所属	電話
原田 勝美	福栄中学校	52-0004	水津 ひと子	福中PTA	53-0975
藤本 節子	紫福小学校	53-0011	岡 泰俊	紫小PTA	53-0509
瀬畑 知道	福川小学校	52-0006	佐伯 靖史	福小PTA	52-0033
柴田 京子	福川婦人会	52-0271	原 市子	紫福婦人会	53-0714
笹本 一衛	学識経験者	53-0359	藤野 康博	学識経験者	52-0031

2 公民館運営審議会委員

福川(半田)公民館(5名) 紫福公民館(5名)

氏名	所属	電話	氏名	所属	電話
原田 勝美	福栄中学校	52-0004	藤本 節子	紫福小学校	53-0011
瀬畑 知道	福川小学校	52-0006	原 市子	紫福婦人会	53-0714
柴田 京子	福川婦人会	52-0271	岡 泰俊	紫小PTA	53-0509
佐伯 靖史	福小PTA	52-0031	水津 ひと子	福中PTA	53-0359
藤野 康博	学識経験者	52-0031	笹本 一衛	学識経験者	53-0478

3 体育指導委員(6名)

氏名	行政区	電話	氏名	行政区	電話
大野 賀三	市	53-0555	山本 一美	吉田	52-0603
能勢 秀樹	紫福小学校	53-0011	山根 昌浩	福栄中学校	52-0004
佐々木 和成	京場	53-0953	世良 和浩	桜	52-0730

4 文化財調査委員(6名)

氏名	行政区	電話	氏名	行政区	電話
矢次 正	鎌浦	52-0903	小野 良治	畑	53-0938
白神 邦雄	鎌浦	52-0047	原 惟陶	小西見	53-0825
岡 英夫	東宗	52-0865	田村 規行	畑	53-0045

5 同和教育推進委員 (20名)

氏名	所属	電話	氏名	所属	電話
安田 巖	生涯委員	53-0046	大谷 和美	紫婦人会	53-0455
矢次 清	"	52-0928	藤野 昇	福中PTA	52-0117
小林 文子	住民	52-0812	佐伯 功	福小PTA	52-0539
福本 スミ江	住民	52-0806	大野 賀三	紫小PTA	53-0555
中野 金浩	議会	53-0640	原田 勝美	福栄中学校	52-0004
藤原 寿一	"	52-0492	瀬畑 知道	福川小学校	52-0006
上村 康子	民生委員	53-0427	藤本 節子	紫福小学校	53-0011
矢次 正	福老人クラブ	52-0903	波多野 敏男	民生課長	52-0249
小野 恭一	紫老人クラブ	53-0943	山根 敬子	福川保育園	52-0115
柴田 京子	福川婦人会	52-0271	原 由美子	紫福保育園	53-0019

6 県民スポーツ総参加運動推進委員 (6名)

氏名	選出母体	電話	氏名	選出母体	電話
蔵増 裕一	地域体育	52-0567	村田 達也	青少年体育	52-0941
藤野 昇	職場体育	52-0117	金田 智孝	"	53-0611
山根 千春	婦人体育	53-0914	永安 孝宥	高齢者体育	52-0658

社会教育推進団体名簿

1 生涯教育地域団体

団体名	代表者	電話	組織人数等
1 福川婦人会 紫福婦人会	柴田 京子 長岡 ミドリ	52-0271 53-0155	13単位会 125人 12単位会 99人
2 子ども会	村子連会長 福川地区会長 加藤 善隆 紫福地区会長 佐々井 輝彦 ジュニアリーダーズクラブ 上村 庸介	52-0950 53-0259	37単位会 21単位会 16単位会 高校生有志 16人

団体名	代表者	電話	組織人数等				
3 PTA 福川小 紫福小 福栄中	佐伯 功	52-0539	児童生徒数		計	家庭数	
			男	女			
	岡 泰俊	53-0509	福小	32	29	61	38
			紫小	28	45	73	51
藤野 昇	52-0117	福中	56	47	103	88	
		計	116	121	237	177	
4 愛郷会 (半田)	斉藤 博男	52-0428	半田校区の社会教育推進団体				

2 老人クラブ

団体名	代表者	電話	会員数			
			男	女	計	
村老人クラブ連合会			142	224	366	
福川	1 上福寿会	守永 茂	52-0458	6	11	17
	2 中一福寿会	矢次 正	52-0903	22	38	60
	3 中二福寿会	小笠原 孝一	52-0815	22	22	44
	4 中三福寿会	吉屋 一嘉	52-0716	18	30	48
	5 下福寿会	永安 孝宥	52-0658	13	22	35
福川福寿会連合会	矢次 正	52-0903	81	123	204	
半田	半田福寿会	金子 勝	52-0421	11	12	23
紫福	1 上楽寿会	中村 俊博	53-0758	13	25	38
	2 中楽寿会	小野 恭一	53-0943	16	20	36
	3 下楽寿会	田辺 十郎	53-0514	6	15	21
	4 西楽寿会	岩武 博文	53-0219	15	29	44
紫福老人クラブ連合会	中村 俊博	53-0758	50	89	139	

3 生涯学習グループ及び団体

団体名	代表者	電話	備考
福栄村俳句同好会	白神 邦雄	52-0047	俳句
雅城流紫福同好会	服部 武夫	53-0628	詩吟
防長吟友会萩支部福栄教場	大屋 文子	52-0018	詩吟
観世会(紫福) 謡曲	小野 恭一	53-0943	謡曲
仕舞	原 信子	53-0745	仕舞
嘉洋会福井支部	柴田 京子	52-0271	舞踊
嘉洋会紫福支部	安野 芳江	53-0963	舞踊
みやび会	守永安 江子	52-0404	舞踊
紫福花の会	藤内 富子	53-0755	生花
福井生花教室	藤原 眞智子	52-0008	生花
生野生花グループ	鈴木 廣子	52-0773	生花
東宗ひまわり会	阿武 幸美	52-0968	生花
千草会	白神 佐枝子	53-0157	生花
睦会	平田 土子	53-0941	生花
寿福会	小笠原 清子	52-0815	生花
書道教室	中村 信子	52-0041	書道
福井書道グループ	久光 瑠美子	52-0226	書道
京の会	阿座上 公子	53-0406	書道
紫福園芸趣味の会	伊藤 武治	53-0053	園芸
紫美会	平田 土子	53-0941	手芸
福栄音楽同好会	原 正男	53-0713	カラオケ
紫福カラオケ舞踊同好会	市瀬 末広	53-0743	カラオケ
半田カラオケ同好会	田村 岩男	52-0414	カラオケ
Fストリート	阿座上 聖治	53-0426	音楽
コールさわらび	村上 良枝	52-0907	コーラス
紫福ハープ会	西村 静枝	53-0902	大正琴
たんぼぼの会	勝間田 美智恵	53-0731	創作
編み物教室(モヘヤの会)	柴田 京子	52-0271	編み物
栗原よろず会	松原 勝子	53-0735	和紙工芸
ポプリの会	服部 登美枝	52-0439	手芸
るーらるポテト	福本 理恵	52-0811	創作
お紫やれの会	水津 ひと子	53-0975	創作
手話グループ	安野 真由美	53-0809	手話
珈琲たいむの会	安野 芳江	53-0963	菓子作り
糸の路	藤田 路乃	52-0655	フランス刺繍

4 郷土芸能保存団体

団体名	代表者	電話	備考
上野山芸能保存会	阿座上 英登	53-0405	獅子舞
平蔵地区芸能保存会	斉藤 隆雄	52-0445	神楽舞 団七盆踊り
平原神楽舞保存会	藤本 正治	53-0337	神楽舞
大板山たたら太鼓同好会	白神 順一	52-0047	和太鼓

5 女性団体連絡協議会

氏名	所属	電話
柴田 京子	福川婦人会	52-0271
長岡 ミドリ	紫福婦人会	53-0155
伊藤 富江	J A山口阿武福川婦人部	52-0608
安野 隆恵	J A山口阿武紫福婦人部	53-0809
服部 登美枝	J A阿武福川ポプリの会	52-0439
藤内 富子	福栄村生改連絡協議会	53-0755
服部 正子	林業振興会婦人部	53-0628
勝間田 美智恵	たんぼぼの会	53-0731
柴田 京子	福栄村食生活改善推進協議会	52-0271
水津 ひと子	くらしの相談員	53-0975
服部 登美枝	福川母親クラブ	52-4394
金子 美智子	紫福母親クラブ	53-0858

6 社会体育団体

	団体名	代表者	電話
1	福栄村体育協会	末永 昇	52-0029
2	福川サッカースポーツ少年団	阿武 均	52-0667
3	紫福サッカースポーツ少年団	佐々木 康典	53-0423
4	福川バレーボールスポーツ少年団	阿武 均	52-0667
5	紫福バレーボールスポーツ少年団	佐々木 康典	53-0423
6	福栄村柔道スポーツ少年団	佐々木 清	52-0555
7	福栄村剣道スポーツ少年団	岩武 明司	53-0333
8	福栄クラブ	佐々木 和成	53-0953

	団 体 名	代 表 者	電 話
9	紫福スポーツクラブ	阿 武 祥 司	52-0659
10	福栄村ソフトボール協会	末 永 昇	52-0029
11	福栄村レディースクラブ	永 安 香代子	52-0007
12	好球クラブ	藤 田 稔	52-0840
13	紫福サンダース	金 子 公 博	53-0055
14	福栄ゴルフクラブ	原 道 章	53-0836
15	福栄村綱引き同好会	金 子 恵 一	52-0870
16	福川クラブ	中 村 玲 子	52-0846
17	紫福クラブ	原 田 美代子	53-0474
18	福川インディアカクラブ	鈴 木 知恵子	52-0763
19	紫福インディアカ同好会	平 田 正	53-0744
20	卓球クラブ	加 藤 可奈子	52-0950
21	紫福ゲートボールクラブ	岩 武 俊 典	53-0245
22	福川ゲートボール愛好会	永 安 孝 宥	52-0323
23	半田ゲートボールクラブ	金 子 勝	52-0421
24	福栄村武道振興会	阿 武 敏 夫	52-0553
25	バドミントンクラブ	平 田 正 行	52-0641
26	ソフトバレー同好会	服 部 登美枝	52-0439

福川公民館・半田公民館

	部落名	世帯数	班 数	氏 名	電 話
1	文 捨	24	3	水 津 清	52-0462
2	山 崎	15	4	阿 武 靖	52-0325
3	堂ヶ迫	10	1	金 子 二三枝	52-0533
4	入 屋	26	3	阿 武 完	52-0559
5	鶴ヶ谷	12	1	阿 垣 村 義 助	52-0560
6	平 藤	14	1	黒 田 茂	52-0443
7	平藤台	7	1	斎 藤 博 男 友	52-0428
8	麦 谷	7	1	藤 山 良 友	52-0407
9	半 田	15	2	金 子 槌 男	52-0412
10	蕪 根	11	1	山 中 照 夫	52-0746
11	高 坂	13	1	鈴 木 美代子	52-0755
12	生 野	18	3	鈴 木 博	52-0760
13	桜	31	3	小 泉 彰	52-0850
14	金 峰	12	2	波多野 彰 治	52-0708
15	扇 町	17	1	石 川 巖	52-0051
16	東 宗	35	4	中 村 昌 夫	52-0933
17	西 宗	47	3	山 本 一 熊	52-0225

	部落名	世帯数	班 数	氏 名	電 話
18	鎌 浦	36	4	村 上 良 枝	52-0907
19	榎 屋	29	4	岡 泰 秀	52-0218
20	別 所	18	3	増 野 敏 範	52-0955
21	押 原	13	2	中 村 清	52-0847
22	仁保谷	15	2	阿 武 孝 一	52-0821
23	上庭野	7	1	藤 田 浩 司	52-0836
24	下庭野	29	1	藤 田 泰 幸	52-0642
25	黒 川	27	3	吹 上 克 巳	52-0614
26	吉 田	12	1	山 本 哲 義	52-0603
	計	500	56		

紫福公民館

	部落名	世帯数	班 数	氏 名	電 話
1	堀 越	18	4	原 光 孝	53-0714
2	栗 原	34	6	大 谷 博	53-0723
3	小西見	31	6	原 昌 智	53-0825
4	市	22	4	大 田 靖	53-0838
5	田 中	11	1	竹 内 幸 生	53-0451
6	中 山	14	2	吉 見 弘 美	53-0854
7	小野田	9	1	野 原 真	53-0900
8	奥 畑	22	3	岩 本 定 雄	53-0450
9	平 原	24	5	藤 本 正 治	53-0337
10	横 貝	11	2	波多野 弘 美	53-0352
11	京 場	28	5	佐々木 知 志	53-0416
12	壇今木	21	3	坂 根 作 夫	53-0503
13	永田沖	33	4	佐々木 末 博	53-0029
14	永 井	18	4	岡 敦 雄	53-0512
15	畑	36	6	岡 裕 重	53-0670
16	殿 川	18	2	山 根 丈 尚	53-0922
17	長 尾	17	5	羽 鳥 常 男	53-0634
18	杉 原	8	1	水 津 幸 人	53-0605
19	堂ヶ市	13	3	羽 鳥 百 合 雄	53-0616
20	山 田	11	2	寺 尾 栄	53-0554
21	向 山	17	3	田 辺 勝 政	53-0252
	計	416	72		

福栄村の指定文化財一覧

☆ 国指定文化財

1 重要文化財 (建造物)

名 称	員 数	指 定 文 化 財	所 有 者
森 田 家 住 宅	1 棟	昭和49・2・5	森田忠助 (黒川)

☆ 県指定文化財

1 有形文化財

名 称	員 数	指 定 文 化 財	所 有 者
木造 文殊菩薩騎獅像 大板山たたら製鉄遺跡	1 軀 6458㎡	昭和42・7・4 昭和63・11・25	仏光寺 (畑) 福栄村

☆ 村指定文化財

1 有形文化財 (彫刻)

名 称	員 数	指 定 文 化 財	所 有 者
木 造 金剛力士立像	2 軀	昭和60・3・19	仏光寺 (畑)
〃 如意輪観世音菩薩坐像	1 軀	〃	願行寺 (畑)
〃 阿弥陀如来立像	1 軀	〃	〃 (〃)
立木薬師如来像	1 軀	〃	〃 (〃)
木 造 延命地藏菩薩立像	1 軀	〃	宝宗寺 (畑)
〃 不動明王立像	1 軀	〃	〃 (〃)
〃 弘法大師立像	1 軀	〃	信盛寺 (畑)
〃 釈迦如来立像	1 軀	〃	〃 (〃)
扁 額 「實 相 山」	1 面	〃	〃 (〃)
木 造 聖観世音菩薩立像	1 軀	平成6・3・14	門前部落

2 天然記念物

名 称	員 数	指 定 文 化 財	所 有 者
一 本 杉	1 本	平成6・3・14	村岡 善人 (紫瀬大迫)

